



写真のことば

9月9日は「救急の日」、この日を含む1週間は「救急医療週間」です。これに先立ち市消防本部は、救急業務や救急医療に対する理解と認識を深めてもらう取り組みとして、9月6日にAED講習会を市内ショッピングモールで行いました。

買い物に訪れた人も足を止めて消防署員の説明に聞き入り、心臓マッサージ、人工呼吸、機器の操作方法などの実演にも積極的に参加していました。

今月の内容

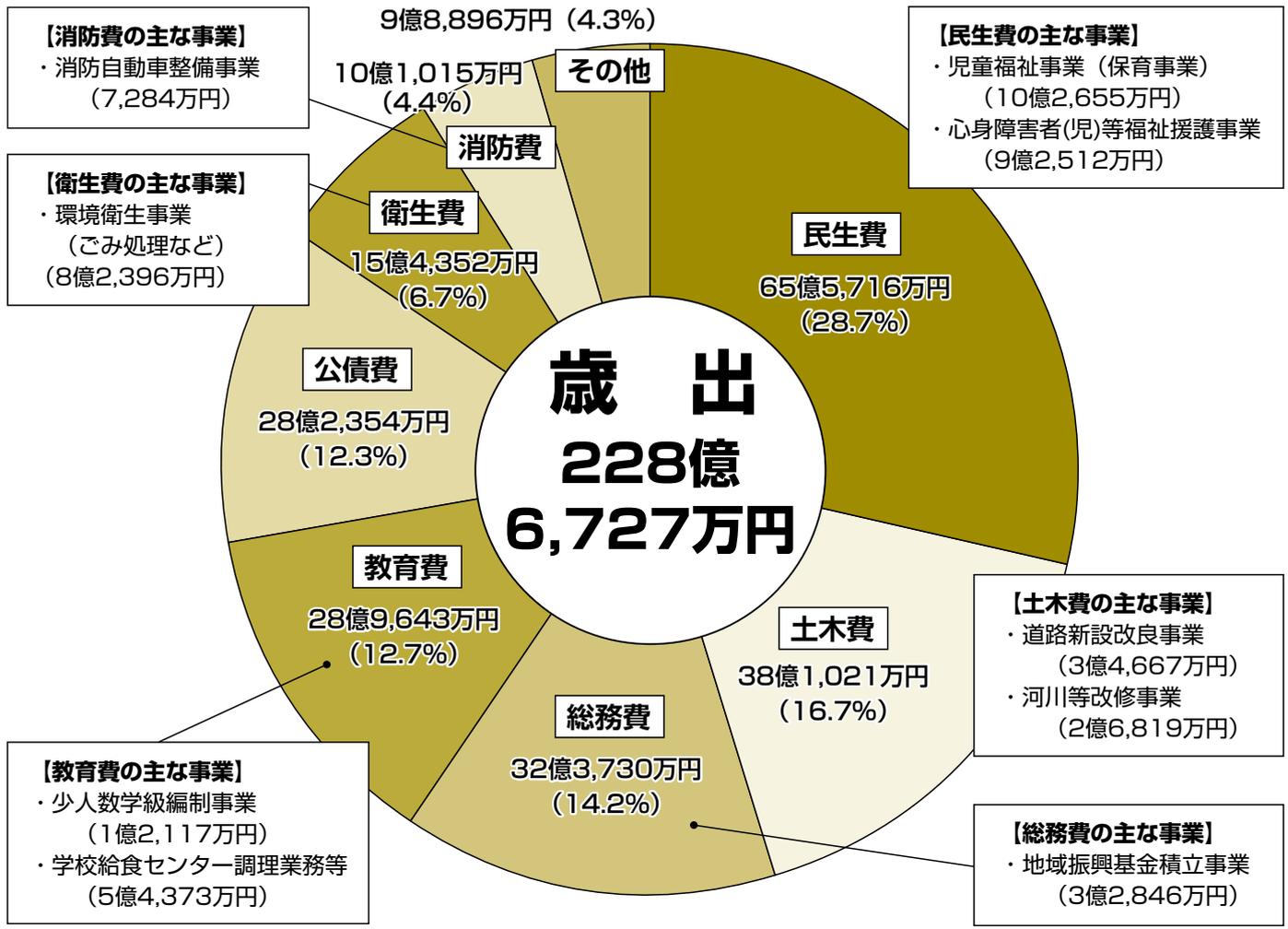
平成19年度決算概要

- ～行田市の家計簿をお知らせします～……………2～6
- 金婚夫婦・敬老模範家庭・三夫婦世帯を表彰……………7
- 保健案内……………18～19
- 写真館……………22～23
- 広場……………24～25
- 催し・募集……………26～29
- 歴史系譜・キラリ元気……………30

決算概要

お知らせします～

平成19年度の決算がまとまりました。
 決算は、自治体の予算執行や財政運営を明らかにするもので、自治体の家計簿といえるものです。
 市民の皆さんからいただいた大切な税金や国や県からの補助金、交付税などがどのくらい入り、どのように使われたのかを見てみましょう。



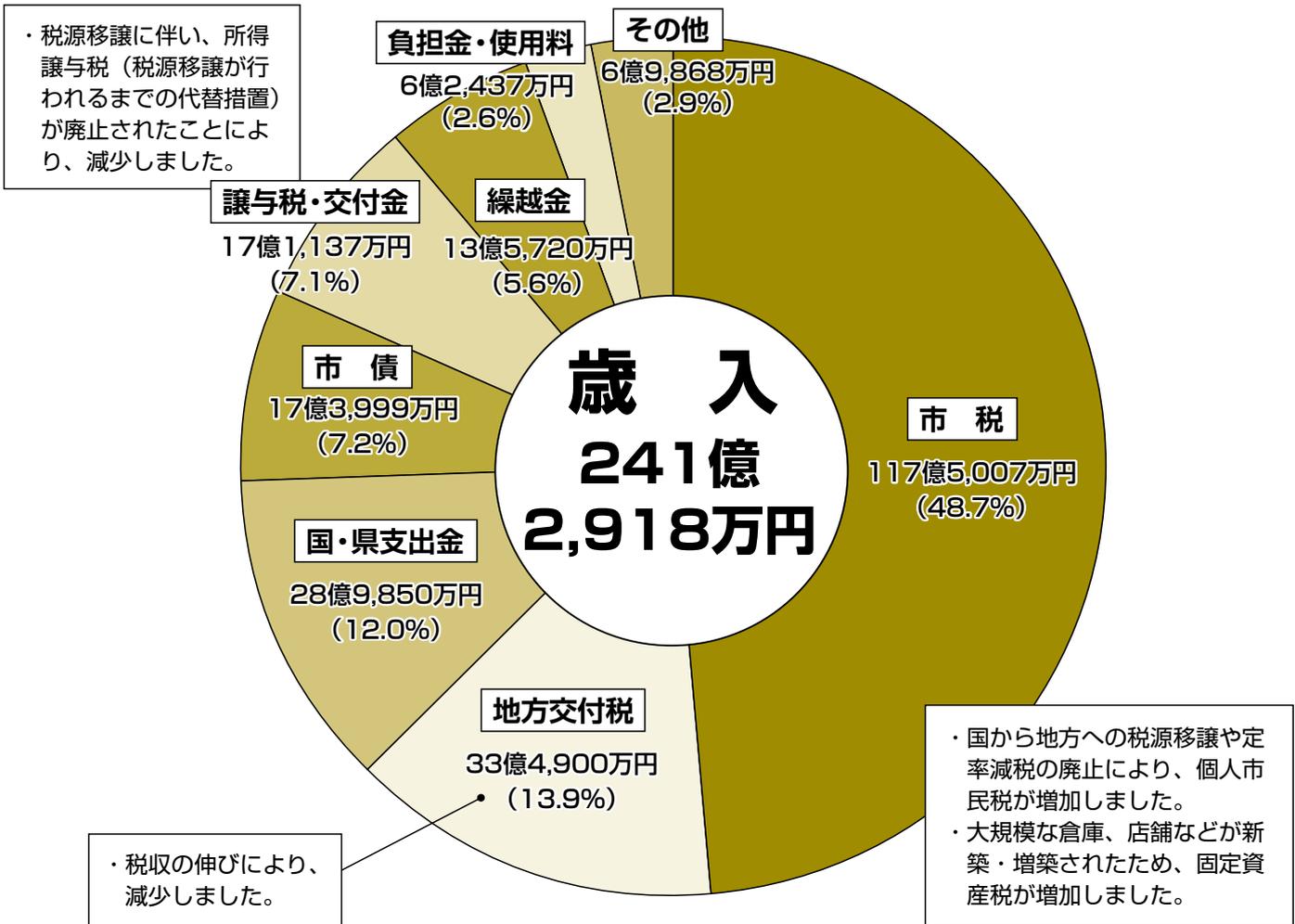
歳出の内容		市民1人当たり
民生費	高齢者の方や障害のある方の援助や子育て支援などに使ったお金	75,007円
土木費	道路、河川、公園の整備や市営住宅などに使ったお金	43,584円
総務費	市の一般的な事務や交通安全、コミュニティ事業、選挙などに使ったお金	37,031円
教育費	小・中学校や図書館、公民館の運営、生涯学習、文化財保護などに使ったお金	33,132円
公債費	市の借金を支払うために使ったお金	32,298円
衛生費	市民の皆さんの健康増進やごみ処理などに使ったお金	17,656円
消防費	消防や防災など市民の皆さんの安全を守るために使ったお金	11,555円
その他	農業費、労働費、商工費など	11,313円
合計	本年度歳出総額 228億6,727万円 (前年度比△2.1%)	261,576円



平成19年9月に開設した下忍学童保育室

平成19年度

～ 行田市の家計簿を



歳入の内容		市民1人当たり
市税	市民の皆さんからいただいた税金（住民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税など）	134,408円
地方交付税	自治体間にある財政力の格差を是正するため、国から交付されたお金	38,309円
国・県支出金	国や県が負担すべきものや特定の事業に対する補助として交付されたお金	33,155円
市債	大きい事業などを行うために借り入れたお金	19,904円
譲与税・交付金	国や県から譲与・交付されたお金	19,576円
繰越金	前年度の決算上余ったお金	15,525円
負担金・使用料	サービスを受けた方からいただいたお金	7,142円
その他	財産収入、諸収入、寄附金など	7,992円
合計	本年度歳入総額 241億2,918万円（前年度比△2.4%）	276,011円

※市ホームページにも決算状況を掲載しましたのでご覧ください。

行田市の財政診断

自治体の財政破たんを未然に防ぐため、財政健全化法が本年4月から施行されました。この法律の趣旨は、自治体の財政の健全化を判断するための指標を算定することにより、財政状況が悪化している自治体に対し、国が早期の関与を行い、財政の健全化を図ろうとするものです。

健全化判断比率については、市の一般会計や特別会計だけでなく、公営企業会計（水道事業など）や市の出資法人、市が加入する組合に係る市の負担額も含めて算定が行われています。

本年度については、健全化判断比率の算定、議会報告、公表が義務付けられていますが、来年度からは、法律が全面施行されることにより、健全化判断比率の算定結果が、国が定める「早期健全化基準」や「財政再生基準」を超えた場合には、財政健全化計画の策定や地方債の制限が課されるなどの措置が行われることとなります。

本市の平成19年度決算に基づく健全化判断比率の算定結果は、次のとおりですが、いずれの比率も「早期健全化基準」を大きく下回っていて、財政の健全性を保っていることが分かります。

今後においても、引き続き努力をすることにより、財政の健全化を図ってまいります。

実質赤字比率	—	○一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。黒字のときは、算定されません。 (早期健全化基準 12.68%)
連結実質赤字比率	—	○すべての会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。黒字のときは、算定されません。 (早期健全化基準 17.68%)
実質公債費比率	8.7%	○一般会計が負担する借金の返済金とこれに類する経費の標準財政規模に対する比率。 (早期健全化基準 25.00%)
将来負担比率	79.9%	○一般会計が将来負担する実質的な負債の標準財政規模に対する比率。 (早期健全化基準 35.00%)

※標準財政規模…自治体が標準的な状態で、通常収入される財源の規模

特別会計

特別会計は、特定の事業をより円滑に進めるために、一般会計から分離して別に収支経理を行うもので、国の法律や市の条例によって設けることができる会計制度です。

会計名	歳入決算額		歳出決算額	実質収支額
		うち一般会計からの繰入金		
国民健康保険事業	82億7,083万円	4億6,562万円	81億 832万円	1億6,251万円
下水道事業	31億2,702万円	14億1,000万円	30億6,479万円	6,223万円
交通災害共済事業	2,975万円	—	2,133万円	842万円
老人保健事業	62億3,882万円	4億8,454万円	61億1,432万円	1億2,450万円
長野土地区画整理事業	1億3,976万円	1億2,000万円	1億2,517万円	1,459万円
介護保険事業	39億3,617万円	5億5,000万円	38億3,987万円	9,630万円
南河原地区簡易水道事業	1億6,679万円	4,600万円	1億2,772万円	3,740万円

※実質収支とは、歳入歳出決算の差引額から繰越事業に充てる財源（南河原地区簡易水道事業は、167万円の繰越額があります）を控除した実質的な翌年度への繰越額です。

～今の残高はどのくらい～ 行田市の借金の状況を公開します

市の借金は、建設事業に充てるほか、国の政策による交付税の減額や市税の減収を補てんするために借入れを行っているものがあります。こうした特例地方債は、市の借金全体の20%を占めていますが、返済に際して全額が交付税に上乗せして国から支給されます。

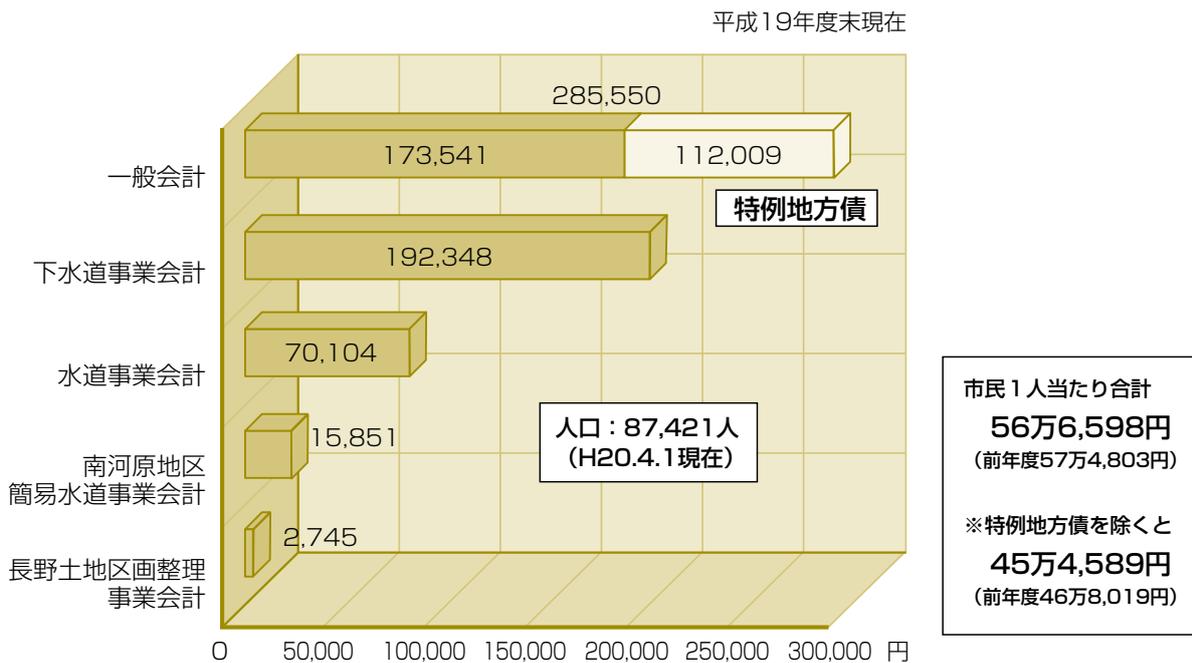
年度末現在の残高については、平成19年度は新たな借入れを抑制したり、繰上償還を実施したりしたことにより、前年度に比べて約11億円減らすことができました。

市の借金残高の推移



※H17以前も旧南河原村分を合算して比較しています。

市民1人当たりの借金残高



バランスシートを公表します

～平成19年度までの普通会計決算をもとに作成しました～

バランスシート(平成20年3月31日現在)

借方(資産の運用)

貸方(資金の調達)

◎有形固定資産

道路、公園、学校などの施設整備費や高額な備品購入費で、長期(1年超)にわたって利用、所有する有形の資産です。施設の耐用年数に応じて減価償却を行っています。

ただし、土地の購入費については、減価償却を行っていません。

◎投資等

行田市産業・文化・スポーツいきいき財団や行田市土地開発公社などへの出資金、入学準備資金などの貸付金や特定目的基金です。

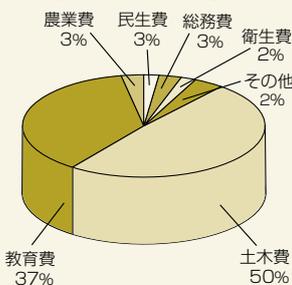
◎流動資産

財政調整基金や減価基金、基準日現在保有する現金・預金のほか、地方税などの未収金で、原則として1年以内に現金化される資産です。

資産の部

有形固定資産 845億 97万円
(92.6%)
(うち土地 248億 328万円)

〈有形固定資産の内訳〉



投資等 29億4,037万円
(3.2%)
投資および出資金
2億3,872万円
貸付金 1億3,067万円
基金 25億7,098万円

流動資産 38億 767万円
(4.2%)
現金・預金 25億9,974万円
未収金 12億 793万円

負債の部

固定負債 277億 360万円
(30.3%)
地方債 224億9,522万円
債務負担行為 0円
退職給与引当金 52億 838万円

流動負債 23億4,857万円
(2.6%)
翌年度償還予定額 23億4,857万円
翌年度繰上充用金 0円

負債の部合計
300億5,217万円

正味資産の部

正味資産 611億9,684万円
(67.1%)
国庫支出金 72億 792万円
都道府県支出金 21億8,479万円
一般財源等 518億 413万円

正味資産の部合計
611億9,684万円

◎固定負債

返済期限が1年を超える債務のことです。市の借金のうち、翌々年度以降に返済予定の額や、職員全員が年度末に普通退職したと想定して算出した所要額などです。退職給与は、健全化指標と同じ計算方法を採用しました。

◎流動負債

市の借金のうち、返済期限が1年以内の債務のことです。繰上充用とは、歳入が歳出に対して不足する場合に、翌年度の歳入を繰り上げて、その年度の歳入に充てることですが、該当はありません。

◎正味資産

現在までの世代が既に負担し、資産の形成のために充てられた返済不要の財源で、資産と負債の差額です。国庫支出金と市税などの一般財源です。

資産の部合計 912億4,901万円(100%)

負債・正味資産の部合計 912億4,901万円(100%)

バランスシートって何？

バランスシートとは、企業会計でいう「貸借対照表」のことで、市の財産(資産)は何がどれだけあるのか、その財源として借金(負債)はいくらあるのか、税金など(正味資産)はどれだけ充てられたのかをみて、市の財政状況がどうなっているのかを判断するための健康診断表となるものです。

市では、今後も市民の皆さんの要望に応えた施策を進めるため、限られた財源を効率的に活用し、健全な財政運営に努めていきます。

▶問い合わせ 財政課財政担当(内線326)

金婚夫婦・敬老模範家庭・三夫婦世帯を表彰

市では、金婚夫婦、敬老模範家庭、三夫婦世帯の方々をお祝いするため、表彰状と記念品を贈呈しています。ここでは、表彰を受けた皆さんをご紹介します。

金婚夫婦（敬称略・順不同）

【忍地区】

大嶋康三・幸子(帯廓) 小林喜久雄・富子(城西) 刃久保光男・わか子(矢場一丁目) 鶴木邦夫・本子(同) 新井恒雄・喜榮子(田町区) 齋藤秀次郎・政子(成田区) 飯野重男・里子(城南) 小澤十吉・可江(同) 松田重男・よね子(同) 村井修・武代(同) 古峯茂・あき(第二天満) 塚本勤之助・朝子(同) 松澤延保・喜代子(同) 山本昌訓・良子(同) 村瀬明・久子(同) 丸山豊治・連子(第一内行田)

【行田地区】

関口晋一・菊枝(下町) 齋藤強・シゲ(中央)

【佐間地区】

安納要・峰子(第二旭) 松村政二・好子(同) 横田備・きん(同) 新井友一・弘子(向友会) 細村新市・道子(同) 森與志雄・成子(同) 石川好宏・水子(同) 内田敏雄・あき子(大町) 諏訪茂雄・経子(緑町) 長谷部達雄・泰子(二佐間) 吉田富男・テル(同) 伊藤昭吉・伶子(佐間神明) 平塚惶一郎・喜久江(同) 望月澄人・悦子(同) 池田輝夫・幸子(佐間三間)

【持田地区】

新井進・節子(一持田北) 堀桂太郎・光子(同) 長島恒夫・節子(一持田南) 沼七七二・喜代(二持田第一) 太田正巳・ユリ子(二持田第二) 畑山寛・八重子(同) 市川政二・縫子(三持田東部) 酒井香・房枝(同) 中村光・ヤス(同) 関口豊・キヨ・(西駒形) 長澤茂男・弘子(同) 青木龍次・照子(駒形) 笠原文雄・わぞ江(同) 島田好雄・スミ子(前谷) 島田博次・キク(同) 阿部久賢・弘子(持田長町) 神谷勇・スズ(三井砂原) 鈴木正男・ミヨ(持田西) 丸岡厚・良(棚田三丁目)

【星河地区】

白砂俊雄・静子(齊条団地) 羽鳥義清・はる(二斎条) 内田福一・ユリ子(第二和田区) 島村久司・千代(同) 長谷川昭八・ヤス子(柳坪) 中野一太・幸子(第二谷郷新田) 家中英吉・純子(栄町) 小澤茂・秀子(春日) 大木正文・マサ子(第三谷郷) 大澤繁雄・律子(同) 大澤利光・幸枝(同) 篠原三悟・久子(同) 長田茂・千恵子(第二谷郷東第二) 多田栄男・正子(同) 落合利夫・文子(東台) 吉田松三郎・正子(同)

【長野地区】

長澤正夫・恭子(一桜) 細井孝・うめ(同) 内島西松・靖子(二桜) 長谷川善行・正子(同) 松本茂夫・純子(同) 吉川正就・玲子(同) 篠崎正治・節子(富士見東部) 久保田清・富子(三桜北部) 中村昭・貞子(同) 新井倉造・雪子(林区) 五十幡玄二・千代子(中齊) 塚本司郎・ヨシ(同) 横田修一郎・伸子(同) 青木繁・良子(堀の内) 仲野谷正雪・アヤ子(同) 新井尚義・幸枝(新田区)

【星宮地区】

木元圭一・キミ(上池守) 八木原巖・眞子(同) 山下巖・絹代(皿尾) 加藤榮弘・瑞枝(中里) 寺田魁市・八重子(同) 養田三郎・春枝(小敷田)

【下忍地区】

清水博・弘子(下忍区) 栗藤章・喜代子(堤根区) 栗原正也・

美代子(同) 三沢延興・久子(同) 森健一・春江(樋上区) 山崎秀雄・恵子(南駒形)

【荒木地区】

柿沼惣一・愛子(荒木第一区) 藤岡輝男・早苗(同) 小川真好・秋子(荒木第二区) 坂木富男・百合子(同) 今泉三郎右衛門・よし子(同) 市川二郎・ちよ子(荒木第三区) 井上愛明・和子(同) 北岡幸夫・千枝子(荒木第四区) 権田和夫・須美子(荒木上宿) 渡邊高弘・きよ子(荒木第七区) 石川清一・近子(荒木第八区) 鈴木 義治・陽子(荒木第九区)

【須加地区】

高澤明・さわ(須加第三区) 小巻正雄・路子(須加第四区) 羽鳥富藏・美江(須加第九区) 長島清一・光子(須加第十区) 長島一夫・波子(同) 藤野治男・きよ子(須加第十一区)

【北河原地区】

小林幸雄・つね(天袋地区)

【埼玉地区】

木村博・信子(杉原) 松岡廣志・好子(下埼玉) 小山徳二・ヤエ子(同) 篠原武雄・文(野谷端) 川島文雄・宏子(渡柳上) 永利正明・サキ子(同) 大山幸助・良子(渡柳下) 荒木直幸・千恵子(利田)

【太田地区】

杉山忠太郎・マサ(藤原町南部) 金子和夫・とし(若小玉勝呂) 木口武夫・志津子(若小玉六本木) 田島三郎・美根子(同) 田中福成・フヨ(同) 田中二郎・幸江(下須戸) 鈴木克治・栄子(小針) 柿沼慧四郎・貞子(真名板) 小堀輝・昭子(同) 見ル野勝美・よね子(同)

【太井地区】

鈴木健・テル(門井) 中野稔・と志子(同) 須賀滋夫・陽子(第三門井) 小暮市男・光代(棚田町) 羽鳥仁一・春代(同) 持村実・鈴子(同) 小貫知司・啓子(西新町) 菅野賢一・秀子(同) 山田鉄雄・恭子(同) 小貝日出男・きみ(壱里山) 鈴木規夫・眞澄(清水町) 保坂忠弘・美智子(同)

【南河原地区】

今村亀久・つね子(南河原一区) 小玉兵次郎・サカエ(同) 加瀬田保・ユリ(在家) 中島兼正・久江(南河原二区) 吉田順一・美子(同) 島村金光・ミキ子(南河原三区北) 島沢一雄・セキ子(犬塚)

敬老模範家庭（敬称略・順不同）

濱嶋知江子(佐間地区・二佐間) 栗本ミン子(星河地区・東栄) 竹内婦美子(荒木地区・荒木第一区) 嶋田道代(荒木地区・荒木第四区) 細井桂子(須加地区・須加第三区) 林重子(須加地区・須加第四区)

三夫婦世帯（敬称略）

森田重義(北河原地区・里前地区)

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当 (内線223)

第6回北埼玉郡 みんな笑顔でヒューマンフェスタ

- ▶日 時 10月25日(土)午前10時～午後3時30分
- ▶場 所 北川辺町生涯学習センター「みのり」
- ▶内 容
 - 作文発表(午前10時20分～)
 - 舞台演芸(午前10時30分～)
 - 講演会(午後1時30分～)
 - 「人のつながり、ふるさとってすばらしい」
講師:ダニエル・カールさん(テレビタレント)
 - 抽選会(午後3時～)
 - 会場内・屋外イベント(人権パネル・ポスター・標語の展示、各市町特産品・農産物の販売など)
- ▶入 場 料 無料
- ▶主 催 北埼玉地区人権フェスティバル実行委員会
- ▶問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当(内線221)

世界人権宣言 60周年 全国一斉 「女性の人権ホットライン」強化週間

さいたま地方務局と埼玉県人権擁護委員連合会は、女性をめぐるさまざまな人権問題の取り組みとして、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を設け、専用相談電話による相談を受け付けます。なお、秘密は厳守されます。

- ▶日 時 11月17日(月)～21日(金)
午前8時30分～午後7時
11月22日(土)・23日(日)
午前10時～午後5時
- ▶相談電話番号 ☎0570-070-810
- ▶相談担当者 法務局職員、埼玉県人権擁護委員連合会男女共同参画社会推進委員などの女性の人権擁護委員
- ▶問い合わせ さいたま地方務局人権擁護課 ☎048-863-9589

めざせ世界遺産！ さきたま古墳群魅力発見隊 第10回「愛宕山古墳」



© ニニギンとコノハちゃん

現在、市では、さきたま古墳群の世界遺産登録に向けた活動を進めています。
今回も、『さきたま古墳群魅力発見隊』のニニギンとコノハちゃんが「愛宕山古墳」を紹介します。

愛宕山古墳はどのような古墳なの

愛宕山古墳は、さきたま古墳公園中央駐車場の東にある前方後円墳です。その大きさは全長53mで、さきたま古墳群の前方後円墳の中では最小です。

小さな古墳ではありますが他の前方後円墳と同じく二重の堀に囲まれていることが、発掘調査により確認されています。

この古墳からは、武人などの人物埴輪、形象埴輪、馬形埴輪、円筒埴輪が出土しました。円筒埴輪は、高さ40cmほどで、大型前方後円墳に立てられた円筒埴輪に比べ小さいのが特徴です。また、出土品の特徴から二子山古墳に近い時期の6世紀前半に造られたと推定されています。



愛宕山古墳

愛宕山の名前の由来は

愛宕山古墳の名前は、かつて墳丘の上に愛宕神社が祀られていたことから名づけられました。現在は登ることができませんが、墳丘に石仏を見ることができます。

盗掘されていると想定した埋葬施設のうち1つは、何と未盗掘。そして日本中を揺るがした鉄剣の発見。そこに至るまでには、さまざまな偶然がありました。

さきたま古墳群は、このような古墳が日本有数規模で密集している古墳群で、日本の古墳文化を語るうえで貴重な文化遺産です。

市では、さきたま古墳群の価値をアピールしながら、今後も世界遺産登録に向けて活動していきます。めざせ世界遺産！

鉄剣発掘のいきさつ

昭和43年、風土記の丘建設にあたり古墳群の性質を知り、展示資料を収集するため、古墳を1基だけ調査することになりました。当初、最も小さい愛宕山古墳が候補に上がりましたが、前方部がすでに失われ、墳丘が崩れつつあった稲荷山古墳に急遽変更されました。

- ▶問い合わせ 企画政策課世界遺産推進担当(内線307)



本山 光昭氏

9月定例会市議会において同意を得て、固定資産評価審査委員会委員として、本山光昭氏（富士見町・64歳）が選任されました。

▼問い合わせ 監査委員事務局
☎564-6521

固定資産評価審査委員会委員に
本山 光昭氏 が選任

市内の施設を見学してみませんか

- ▶日時 11月25日(火) 午前9時30分～午後3時30分
- ▶見学場所 給食センター「ひまわり」、ものづくり大学、水資源機構利根導水総合管理事務所、妻沼南河原環境施設組合
- ▶対象 市内在住の方
- ▶定員 30人(定員を超えた場合は抽選)
- ▶応募方法 電話で広報広聴課(1人につき3人まで応募可) ※参加希望者全員の氏名、住所、電話番号をお聞きます。
- ▶締め切り 10月28日(火) ※抽選の場合は、10月30日(木) 午前10時30分から、市役所203会議室で公開抽選
- ▶その他 昼食はものづくり大学学食を利用。費用は各自負担。
- ▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

第22回行田市生涯学習推進市民大会の体験発表団体を募集します

- ▶発表日時 平成21年2月15日(日)
- ▶発表場所 産業文化会館ホール
- ▶応募資格 市内在住・在勤・在学、または市内の公民館などを活動拠点としている10人以上の団体
- ▶募集団体 2団体
- ▶発表時間 15分(入・退場含む)
- ▶応募方法 団体名、代表者の住所・氏名・電話番号、応募者名簿、団体紹介(400字程度)、昨年度の活動状況を記入した書類(様式自由)を郵送または持参してください。
- ▶締め切り 11月28日(金) 必着
- ▶選考方法 提出書類を参考に選考
- ▶申し込み・問い合わせ
〒361-0052 行田市本丸2-20 ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

浮き城先生を募集します(第2次)

市では、少人数学級実施のため、子どもや教えることが大好きな先生を募集します。

- ▶募集人員 市内の小・中学校に常勤する教諭…若干名
- ▶募集要件 小学校または中学校(国語・社会・数学・理科・英語を予定。詳細は募集要項を参照)の教員免許状をお持ちの方(平成21年3月31日までに当該免許を取得見込みの方も可)で、昭和48年4月2日以降に生まれた方。
- ▶募集要項 11月4日(火)より市ホームページからダウンロードできます。教育委員会学校教育課または市役所人事課でも配布します。郵送を希望される方は、120円切手を貼り郵便番号とあて先を明記した返信用の角型2号封筒を同封のうえ、請求してください。
- ▶願書締切 【窓口受付】11月25日(火)午後5時まで
【郵送受付】11月22日(土)消印有効
- ▶採用試験 【1次試験】11月30日(日)
【2次試験】平成21年1月10日(土)
- ▶任用期間 平成21年度の1年間
- ▶待遇 当市規定により、埼玉県費負担教職員と同程度の給与を支給します。
- ▶申し込み・請求・問い合わせ
〒361-0052 行田市本丸2-20 学校教育課学校教育改革担当 ☎556-8316

平成21年行田市新成人を祝う会

- ▶日時 平成21年1月11日(日)
午後1時受付 午後1時30分開会
- ▶場所 産業文化会館ホール

平成21年行田市新成人を祝う会実行委員を募集します
市では毎年、新成人でつくる実行委員会が中心となり、新成人を祝う会の企画・運営を行っています。

- ▶実行委員会回数 3～5回
※第1回実行委員会は10月24日(金)を予定
- ▶時間 午後7時～9時
- ▶場所 産業文化会館3A会議室
- ▶対象 昭和63年4月2日～平成元年4月1日生まれの方
- ▶募集人員 10人程度
- ▶申し込み・問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

平成21・22年度行田市建設工事請負等 入札参加資格審査申請受け付け

平成21・22年度から行田市を含む埼玉県電子入札共同システム参加自治体は、共同窓口を開設し、入札参加資格審査申請を共同で一括して受け付けます。そのため、行田市での個別受け付けは行いません。

▶申請業種

- ・建設工事
- ・建設工事に係る設計、調査および測量の業務委託
- ・道路、河川、苑地および下水道の維持管理業務委託

▶申請対象

【新規申請】平成19・20年度の埼玉県電子入札共同システムでの登録がない方

【更新申請】平成19・20年度の埼玉県電子入札共同システムでの登録があり、平成21・22年度に継続して登録を希望する方

▶申請期間

【新規申請(書面申請)】10月1日(水)～31日(金)

【更新申請(電子申請)】10月14日(火)～11月28日(金)

▶入札参加資格有効期間

平成21年4月1日～平成23年3月31日

▶その他

詳細は市ホームページ「入札・契約情報」をご覧ください。

▶問い合わせ 契約検査課契約担当 (内線213・214)

「市民公益活動促進のための基本方針実施 計画原案」についての意見を募集します

市では、市民公益活動促進のための基本方針実施計画原案策定検討委員会(構成メンバーはNPO法人・市民活動団体・ボランティア団体の代表、有識者、県職員、市職員)が策定した「市民公益活動促進のための基本方針実施計画原案」について、市民の皆さんからの意見を募集します。

▶公表時期および意見募集期間

10月1日(水)～30日(木)

▶公表方法

市ホームページ、生活課および市政情報コーナーで閲覧できます。

▶意見の提出方法

生活課へ持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。(当日消印有効)
【郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市生活課
【FAX】556-3083
【Eメール】seikatsu@city.gyoda.lg.jp

▶意見の取り扱い

お寄せいただいた意見は、検討委員会で検討のうえ、市ホームページなどで後日公表します。なお、いただいたご意見に対する個別回答はしませんので、ご了承ください。

▶問い合わせ 生活課市民生活担当 (内線252)

ご協力ありがとうございました



平成20年 住宅・土地統計調査

調査票への記入・回収に際しては、お忙しいところご協力いただきありがとうございました。調査結果は平成21年夏ごろから順次公表され、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の資料として活用されます。

▶問い合わせ 企画政策課統計担当 (内線310)

平成21年版 埼玉県民手帳

▶販売期間

10月30日(木)～12月25日(木)※土・日曜日、祝日を除く
午前8時30分～午後5時15分

▶手帳規格

価 格	規 格	色	備 考
500円 (税込)	14×8.5cm	黒	月間予定表部分 横野線型
		グレイッシュ ブルー	月間予定表部分 カレンダー型

※表紙の色により月間予定表部分が異なります。

▶販売場所・問い合わせ

企画政策課統計担当 (内線310)

NPO法人設立基礎講習会 「はじめのいっぽ」

「NPOってなに？」から「NPO法人設立の流れ」まで、NPO法人の設立を考えている方だけでなく、これからNPO活動を始めたいという方でも気軽に参加できる内容の講習会を開催します。

▶日 時

10月29日(水)
午後1時30分～3時30分

▶場 所

北川辺町役場第二庁舎会議室

▶内 容

埼玉県職員による設立や協働に係る実務的な講習のほか、NPO法人役員による活動状況や協働事例などについての講話

▶参加費

無料

▶申し込み・問い合わせ

10月24日(金)までに電話で利根地域振興センター県民生活担当 ☎555-1110

平成20年行田市防犯のまちづくり 暴力追放市民大会を開催します

- ▶日 時 10月10日(金)午後1時30分～
- ▶場 所 教育文化センター「みらい」文化ホール
- ▶内 容 地域安全功労者・団体と防犯ポスター優秀作品の表彰、防犯活動事例発表、防犯講話・寸劇、啓発品の無料配布、景品抽選会ほか
- ▶入 場 料 無料
- ▶問い合わせ 防災安全課防犯対策担当(内線283)または行田市防犯協会 ☎553-3531

ご協力ください 東京都市圏パーソントリップ調査

県では、東京都市圏における広域的な交通の実態を把握するため、国や東京都などと共同で交通実態調査(パーソントリップ調査)を実施します。この調査により、将来の望ましい交通のあり方を検討し、暮らしやすいまちづくりなどに役立てるものです。

調査対象の家庭に対して調査票をお送りしますので、ご協力をお願いします。

- ▶期 間 10月～11月
- ▶調査内容 ある1日の行動に関し、「どんな目的で」「どのような交通手段で」「どこに行ったか」などを伺う調査です。
- ▶対 象 県内から無作為に選んだ約15万世帯
- ▶問い合わせ 県都市計画課施設計画担当 ☎048-830-5343

～災害を体験してみませんか～ 防災体験教室を開催します

自然災害や火災を疑似体験し、防災について学ぶことができる「防災体験教室」を開催します。

震度7の地震、風速30メートルの強風、煙が充満した部屋が、どのようなものか体験してみませんか。そして、個人で、家庭で、防災についても一度考えてみましょう。

- ▶日 時 11月15日(土)
午前10時～11時30分
- ▶場 所 埼玉県防災学習センター(鴻巣市)
- ▶内 容 防災のはなし(地震のしくみなど)、災害疑似体験(地震体験、強風体験、煙体験、消火体験)、センター内展示物などの見学
- ▶対 象 市内在住・在勤・在学の方
- ▶定 員 30人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶集 合 午前9時30分に市役所正面玄関集合
- ▶解 散 正午ごろ市役所
- ▶交通手段 市役所からセンターまではバスで送迎
- ▶申し込み・問い合わせ 11月6日(木)までに電話またはFAXで防災安全課防災担当(内線282) FAX556-2117



埼玉県が決定する 都市計画案の縦覧を行います

▼縦覧内容

行田市計画用途地域の変更
○旧暫定逆線引き区域(東台、緑町、谷郷地区)および一部周辺地域

▼縦覧期間

10月14日(火)～28日(火) 午前8時30分～午後5時(土・日曜日を除く)

▼縦覧場所

・埼玉県都市計画課(同課ホームページにも掲載しています)
・埼玉県行田県土整備事務所
・行田市まちづくり推進課

《意見書の提出》

この都市計画案にご意見のある方は意見書を提出することができます。各縦覧場所に用意してある意見書を使用し、10月14日(火)～28日(火)に直接または郵送(必着)で埼玉県都市計画課(〒33009301さいたま市浦和区高砂3-15-1)またはまちづくり推進課(〒361-8601行田市本丸2-5)へ提出してください。

※意見書を提出できる方は、本市の住民または利害関係人です。

▼問い合わせ 県都市計画課地域計画担当 ☎048-830-5341またはまちづくり推進課計画担当(内線255・256)



旧暫定逆線引き区域他

平成21年度 学童保育室の入室児童を募集します

- ▶ **入室期間** 平成21年4月1日～平成22年3月31日
- ▶ **対象** 保護者の就労などにより昼間常時留守となる家庭の、市立の小学校に通う1年生から3年生までの児童
- ▶ **保育料** 一人月額一律7,000円（おやつ代別）※民設学童保育室（太井学童保育室・荒木学童クラブ）については、それぞれ設定していますので、問い合わせください。
- ▶ **保育時間** 放課後～午後7時（土曜日、夏休み期間などは午前8時～午後7時）※荒木学童クラブ（民設）は放課後～午後6時30分（夏休み期間などは午前7時45分～午後6時30分・土曜休室）
- ▶ **申請書配布** 【公設】11月6日（木）から子育て支援課6番窓口および各学童保育室
【民設】11月6日（木）から太井学童保育室または荒木学童クラブ
- ▶ **申請** 【公設】11月13日（木）～28日（金）子育て支援課6番窓口または各学童保育室
【民設】11月13日（木）～平成21年2月27日（金）に太井学童保育室または荒木学童クラブ
- ▶ **その他** 入室決定は申し込み順ではありません。

▶ 募集人員

区分	名称	場所	定員(人)
公設	中央学童保育室	中央小学校敷地内	50
	西学童保育室	西小学校敷地内	60
	東学童保育室	東小学校敷地内	50
	北学童保育室	谷郷2486-3 旧上谷第一住宅跡	40
	さくら学童保育室	桜ヶ丘小学校敷地内	40
	南学童保育室	南小学校敷地内	40
	太田西学童保育室	太田西小学校敷地内	40
	泉太井学童保育室	泉小学校敷地内	50
	埼玉学童保育室	埼玉小学校敷地内	40
	南河原学童保育室	南河原支所内	50
	下忍学童保育室	下忍小学校敷地内	30
民設	荒木学童保育室	荒木小学校敷地内	30
	太井学童保育室	棚田町1-58-10	30
	荒木学童クラブ	荒木2048-2 峰川様方	19

- ▶ **問い合わせ** 【公設】子育て支援課子育て支援担当（内線292）または子育て総合支援窓口 ☎556-2011
【民設】太井学童保育室 ☎556-5340
荒木学童クラブ ☎557-6006

平成21年度私立幼稚園入園児を募集します

私立幼稚園は、それぞれの園において特色ある保育内容と子どもの年齢に合わせたカリキュラムを用意しています。入園を希望される方は、下記幼稚園に直接問い合わせください。

なお、未就園児を対象とした体験保育や園庭解放なども行っており、見学も可能です。

- ▶ **案内配布** 10月15日（水）～
- ▶ **願書受付** 11月1日（土）～
- ▶ **幼稚園名・所在地・電話番号**

園名	所在地	電話番号
老本幼稚園	旭町16-38	553-2771
行田幼稚園	富士見町2-27-5	554-5169
富士見ヶ丘幼稚園	駒形1-9-7	556-7494
ホザナ幼稚園	本丸11-20	555-2301
まつたけ幼稚園	門井町2-19-9	554-7348
南河原幼稚園	南河原777-2	557-0234
やごう幼稚園	谷郷2-5-1	554-5752
やなぎ幼稚園	渡柳563-3	559-1001

- 2年保育 平成16年4月2日～17年4月1日生
- 3年保育 平成17年4月2日～18年4月1日生
- 4年保育 平成18年4月2日～19年4月1日生
（4年保育の募集人員など詳細は各園に問い合わせください）
- ※所得金額に応じて園奨励費が支給され、保育料などが減免される制度があります。詳細は平成21年6月以降に幼稚園を通じてお知らせします。
- ※長時間保育や夏休み中の預かり保育などの制度もあります。

- ▶ **問い合わせ** 行田私立幼稚園連盟（まつたけ幼稚園）☎554-7348

平成21年度保育園入園児を募集します

来年度の保育園入園希望者の申し込みを受け付けます。

保育園は、家庭で十分保育できない乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する児童福祉施設です。保育園へ入園できる児童は、保護者に次のいずれかの事情がある場合で、祖父母など母親以外の方が児童を保育できる場合は該当しません。

- ① 昼間常に家庭外で仕事をしている場合
- ② 昼間常に家庭内で家事以外の仕事をしている場合
- ③ 出産前後または疾病（入院・自宅療養）の場合
- ④ 長期にわたり、同居の家族の看護などにあたっている場合
- ⑤ 震災、風災害、火災その他の災害の復旧にあたっている場合

- ▶ **受付期間** 11月17日（月）～12月5日（金）
- ▶ **受付場所** 入園を希望する保育園（申込書は11月4日（火）から各保育園で配布します）

- ▶ **保育園名・所在地・電話番号・定員**

園名	所在地	電話番号	定員(人)
若葉保育園	行田11-10	556-2797	150
和光保育園	佐間3-20-3	556-2503	130
白鳩保育園	駒形2-7-7	554-5221	60
ホザナ保育園	荒木1590-1	559-1543	90
太井保育園	棚田町1-58-10	556-5340	90
小羊チャイルドセンター	若小玉3547-1	556-7753	60
太田保育園	藤間510-3	559-3644	120
行田保育園	荒木4961	557-2943	90
埼玉保育園	埼玉4595-1	559-2433	90
持田保育園	城西4-3-4	556-5456	90
長野保育園	長野1-34-5	553-3177	90
南河原保育園	南河原851	557-3234	60

- ▶ **問い合わせ** 子育て支援課保育担当（内線263）

人間ドック・脳ドックの検査料を助成します

市では、後期高齢者医療制度の被保険者が人間ドックおよび脳ドックなどを受検した場合の検査料の一部を助成します。

- ▶**対象** 次の条件を満たしている方です。
- ・埼玉県後期高齢者医療広域連合の被保険者で市内に住所を有する方
 - ・後期高齢者医療保険料を完納している被保険者

▶**助成額など**

種類	検査料	助成額	自己負担
人間ドック	38,850円	27,250円	11,600円
脳ドック	医療機関が定める額	20,000円	検査料から20,000円を控除した額
併診ドック	医療機関が定める額	40,000円	検査料から40,000円を控除した額

▶**検査実施機関《人間ドック》**

医療機関名	所在地	電話番号
(医) 赤井胃腸科	門井町2-10-32	553-2233
(医) おくだいら内科クリニック	門井町3-19-5	556-7877
(医) 加藤内科医院	旭町3-2	556-3253
(医) 川島胃腸科	佐間1-18-39	553-0001
(医) 木村外科胃腸科医院	城西5-9-5	556-0653
(医) 行田岡田医院	北河原102	557-2311
行田協立診療所	本丸18-3	556-4581
(医) 行田中央総合病院	富士見町2-17-17	553-2000
(医) 栗原医院	本丸11-35	556-2272
さかつめ内科医院	城西1-6-22	553-5202
島田クリニック	壱里山町1-31 柳澤ビル	556-3980
(医) 村越メディカルクリニック	行田21-18	556-2549
(医) 壮幸会行田総合病院	持田376	554-0005
(医) 根本医院	行田10-22	555-1261
(医) 南川げんきクリニック	小見1400-1	554-8835
やまかわ内科クリニック	壱里山町18-6マルオカビル2F	564-1488
ハピネス診療所	長野7296-1	559-0082

《脳ドック》

医療機関名	所在地	電話番号
(医) 壮幸会行田総合病院	持田376	554-0005
(医) 行田中央総合病院	富士見町2-17-17	553-2000
(医) 石井クリニック	下忍1089-1	555-3519

- ▶**問い合わせ** 保険年金課医療担当(内線226・227)

ふれあい福祉健康まつり

- ▶**日時** 10月18日(土) 午前10時～午後3時
※雨天の場合は10月19日(日)
- ▶**場所** 水城公園市民広場およびコミュニティセンターみずしる
- ▶**内容** アトラクション、バザー、飲食コーナー、健康チェック、身体測定、体力測定、ペット相談など
- ▶**主催** 行田市ふれあい福祉健康まつり実行委員会
- ▶**共催** 行田市、行田市社会福祉協議会
- ▶**その他** 同まつりの手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。
- ▶**問い合わせ** 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

新しい国民健康保険被保険者証を送付しました

9月30日で期限切れとなった国民健康保険被保険者証の更新に伴い、新たに使用していただく保険証を配達記録郵便でお送りしました。医療機関で受診される時には必ず新しい保険証(ピンク色)を提示してください。

新しい保険証の有効期限は平成21年9月30日です。旧被保険者証は、各自処分してください。

ただし、下表に該当する方は、保険証の有効期限が異なります。このため、世帯の中で保険証の更新時期に差がある場合がありますのでご注意ください。

該当者	有効期限
退職者医療制度に加入の方で、有効期限内に65歳になる方(被扶養者を含む)	65歳の誕生日の属する月の末日 *有効期限後、一般被保険者になり新たに保険証を交付します。
有効期限内に75歳の誕生日を迎える方	75歳誕生日の前日 *有効期限後、「後期高齢者医療制度」から保険証が交付されます。

なお、この表に該当しない方にも通常より短い有効期間の保険証を交付している場合があります。

※被保険者証の取り扱いなどについては、被保険者証裏面の注意事項をお読みのうえご使用ください。

- ▶**問い合わせ** 保険年金課国保担当(内線271・272・273)

子育てサポートスタッフ講習会 受講者募集

- ▶**日時** 11月11日(火)・13日(木)・18日(火)・20日(木)・25日(火)・27日(木)
午前10時～午後3時
- ▶**場所** 行田市シルバー人材センター「むつみ」講習室
- ▶**内容** 子育てサポートに関する技術や知識を習得し、企業への就職や子育てサポートの実践活動を推進します。
- ▶**対象** 60歳以上の健康な方で就業意欲があり全日程参加可能な方
- ▶**定員** 20人(先着順)
- ▶**受講料** 無料
- ▶**申し込み・問い合わせ** 10月31日(金)(必着)までに郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・性別・年齢・電話番号・「子育てサポートスタッフ講習会希望」と記入のうえ、はがきまたはFAXで行田市シルバー人材センター(〒361-0074 行田市旭町13-24) ☎556-5221 FAX 554-2586

第10回行田市障害者（児） スポーツ・レクリエーション大会

障害者（児）とその家族およびボランティアが、互いに交流を深めるとともに、障害者（児）の健康増進と社会参加を促進するための大会です。

- ▶日時 11月15日（土）午前10時～午後0時30分
（午前9時30分受付開始）
- ▶場所 行田グリーンアリーナ
- ▶対象 市内在住・在勤・在学の障害者（児）
- ▶内容 風船バレー、卓球バレー、ポッチャ、フライングディスク、STT、フロッカー
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 運動に適した服装、タオル、上履き
- ▶申し込み 10月24日（金）までに参加申込書を福祉課へ提出してください。
- ▶問い合わせ 福祉課障害福祉担当（内線265）
FAX 554—6701

【ボランティア募集】

大会の開催にあたり、当日の運営などに協力していただけるボランティアを募集しています。10月24日（金）までに行田市社会福祉協議会（☎557—5400）へ申し込みください。

障害のある方へ NHK放送受信料の免除基準が変更になりました

障害のある方を対象としたNHK放送受信料の免除基準が、次のとおり変わりました。免除の証明をしますので、福祉課10番窓口へお越しください。

	全額免除 ※障害のある方を世帯構成員に有する場合	半額免除 ※障害のある方が世帯主の場合
身体障害者	世帯構成員全員が市町村民税非課税	・視覚・聴覚障害者 ・身体障害者 （1級または2級）
知的障害者	世帯構成員全員が市町村民税非課税	知的障害者 （㊸またはA）
精神障害者	世帯構成員全員が市町村民税非課税	精神障害者（1級）

- ▶持参するもの 障害者手帳、印鑑 ※場合により市町村民税課税証明書（世帯全員分）が必要となることがあります。
- ▶問い合わせ 福祉課障害福祉担当（内線265・266）

ご利用ください 県立学校の体育施設

県立進修館高等学校の体育施設（西体育館・東体育館）が開放され、利用することができます。

詳しくは、県スポーツ振興課ホームページ（<http://www.pref.saitama.lg.jp/A20/BM00/kaihou/kaihoutop.html>）をご覧ください。

- ▶問い合わせ 県スポーツ振興課☎048—830—6951

ご存じですか 里親制度

子どもが健やかに成長するためには、温かい愛情にあふれた家庭が必要です。しかし、病気や死別などさまざまな事情により、家庭で生活できない子供たちが増えています。

里親制度は、こうした子供たちを家族の一員として迎えて、温かい愛情と落ち着いた家庭環境の中で育てていただくものです。

【里親になるには】

一定の要件を満たす必要がありますが、原則として特別な資格は必要ありません。里親として望まれることは主に次のようなことです。

- (1)子どもに理解を持ち、養育に対する熱意と豊かな愛情を持っていること
- (2)心身とも健康で、子どもの養育にふさわしい年齢であること
- (3)子どもの養育に支障のない程度に、収入および住居のゆとりがあり、健全で明るい家庭生活が営まれていること

新たな家庭を求めている子供たちが、血縁はなくても互いに信じ合える温かい家庭で、健やかに成長していけるよう、今、たくさんの里親が求められています。

里親制度の詳細については、県福祉部こども安全課のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A03/BG00/satooya.html>

- ▶問い合わせ 子育て支援課保育担当（内線263）または熊谷児童相談所里親担当☎521—4152

万一けがをした場合の施設保険

市では、市内体育施設における万一のけがに備えて施設保険に加入しています。

【施設保険に該当する方】

次の体育施設でスポーツ活動中にけがをして、病院で治療を受けた方。

※けがの内容によっては、該当しない場合があります。

【保険対象の体育施設】

- ・総合体育館 ・総合公園 ・市民プール
- ・酒巻、須加河川敷グラウンド
- ・門井球場 ・富士見公園

- ▶申請・問い合わせ スポーツ振興課管理担当☎556—8336

郷土博物館 第22回企画展「林 頼三郎」

検事総長、大審院長、司法大臣の司法三長官を歴任、また中央大学の総長となり、行田市名誉市民第1号となった郷土の偉人・林頼三郎氏が法曹界・教育界に残した功績や足跡を、著書や写真、遺品などのさまざまな資料を通して紹介します。

- ▶ 期 間 10月11日(土)～11月24日(月)
(会期中の休館日は10月14・20・27日、11月4・10・17日)
- ▶ 入 館 料 大人200円、大学・高校生100円、小・中学生50円
※団体割引あり

講演会「林 頼三郎の功績と足跡」

- ▶ 日 時 11月2日(日) 午後1時30分～3時
- ▶ 講 師 菅原彬州さん(中央大学教授)
- ▶ 場 所 郷土博物館講座室
- ▶ 定 員 100人
- ▶ 問い合わせ 郷土博物館 ☎554-5911



林 頼三郎

埋蔵文化財整理作業員募集

遺跡からの発掘出土品の水洗い、復元作業などを行う作業員を募集します。経験、未経験は問いませんが、細かい作業ですので、視力が良く(眼鏡など使用可)、根気のある方を求めています。

- ▶ 雇用期間 10月21日(火)～12月18日(木)
- ▶ 場 所 郷土博物館作業室および屋外洗い場
- ▶ 内 容 発掘出土遺物の水洗い、注記、接合復元作業など
- ▶ 応募要件 18歳以上の健康な方(高校生不可)
- ▶ 作 業 日 火～木曜日※ただし11月4日(火)・25日(火)は休みになり、それぞれ7日(金)・28日(金)に振り替え
- ▶ 作業時間 午前9時～午後4時(正午から午後1時までは休憩時間)
- ▶ 賃金単価 時給830円
- ▶ 申し込み・問い合わせ 文化財保護課文化財保護担当 ☎553-3581

奥の山古墳発掘調査現地見学会

- ▶ 日 時 10月25日(土)
①午前10時～ ②午後1時30分～
- ▶ 場 所 県立さきたま史跡の博物館玄関前集合
- ▶ 内 容 昨年度から始まった奥の山古墳の発掘調査現場の見学
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 問い合わせ 同館 ☎559-1181

足袋蔵めぐり2008

市報ぎょうだ「歴史系譜」のコーナーで紹介している行田の近代化遺産を巡る「足袋蔵めぐり」を、「近代化遺産の日」の10月20日にあわせて開催します。

大澤家文庫蔵では、昔の行田の足袋屋を写した貴重なスライドの上映を行います。

- ▶ 日 時 10月20日(月)
午前9時30分～午後4時
※午前の部(正午まで)または午後の部(午後1時から)のみの参加可
- ▶ 集合場所 商工センター玄関前
- ▶ 見学場所 【午前】武蔵野銀行行田支店、栗代蔵、足袋とくらしの博物館ほか
【午後】忠次郎蔵、牧亭舎、今津印刷所、大澤家文庫蔵、Café閑居ほか
- ▶ 参加費 【1日】1,500円(昼食・喫茶代含む)、【午前のみ】300円、【午後のみ】650円(喫茶代含む)
- ▶ 主 催 行田市教育委員会、NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク
- ▶ 申し込み・問い合わせ 10月17日(金)までに文化財保護課文化財保護担当 ☎553-3581

行田市B級グルメ大会

「フライ」「ゼリーフライ」をはじめ、県内外のB級グルメが一堂に会します。

- ▶日時 11月1日(土) 午前9時～午後4時
- ▶場所 古代蓮の里
- ▶主催 行田市、行田市観光協会、行田ゼリーフライ研究会
- ▶問い合わせ 商工観光課観光担当(内線382)

利根広域物産展

埼玉県利根広域行政推進協議会では、圏域のPRとイメージアップを図るため、広域物産展を開催します。

物産展では、圏域内の15市町が参加し、圏域で生産された特産品の展示即売や歴史、観光などのPRコーナーを設けています。

- ▶日時 10月26日(日) 午前10時～午後3時
- ▶場所 キャッセ羽生(羽生市大字三田ヶ谷1725 ☎565-5255)
- ▶交通 【電車】羽生駅から約7km(タクシーで約15分)
【自動車】東北自動車道「羽生IC」から栗橋方面へ約3km※駐車場300台収容
- ▶主催 埼玉県利根広域行政推進協議会(行田市・加須市・羽生市・久喜市・蓮田市・幸手市・騎西町・北川辺町・大利根町・宮代町・白岡町・菖蒲町・栗橋町・鷲宮町・杉戸町)
- ▶問い合わせ 企画政策課企画担当(内線309)または同協議会事務局(久喜市企画政策課内) ☎0480-22-1111(内線3242)

2008彩の国 食と農林業ドリームフェスタ

都市と農村の交流を促進し、埼玉県の農林水産業や農畜産物に対する一層の理解を深め、農林水産業の振興に資するため、「暮らしのとなりが産地です」を統一テーマに、「いつでもどこでも埼玉産」をサブテーマとして「2008彩の国 食と農林業ドリームフェスタ」が開催されます。この祭りは県やJA埼玉県中央会などで構成する実行委員会の主催により毎年県内で開催されているもので、たくさんの農業関連の出店があります。

- ▶日時 11月1日(土)・2日(日)
午前9時～午後4時
- ▶場所 古代蓮の里
※駐車場は約500m離れた焼却場東側の敷地になります。JR行田駅と秩父線行田市駅からシャトルバス(無料)を運行します。
- ▶内容 農林畜水産物の即売、農林業の啓発展示、都市と農山村の交流(木工教室、わくわく動物ランド、観光農業の紹介など)、ふるさと料理レストラン、郷土芸能などのアトラクションなど

同時開催

同フェスタの開催と併せ、市主催の「行田市B級グルメ大会(11月1日のみ開催)」と「行田市農業祭(11月2日のみ開催)」を同じく古代蓮の里で開催します。

- ▶問い合わせ 農政課農政担当(内線386・387)

金子兜太先生が選ぶ 秩父鉄道の俳句

▼応募作品

秩父鉄道や沿線風景などを題材とした俳句

▼応募規定

- ①規定の用紙(秩父鉄道の各駅に設置)によることとする。
- ②規定の用紙1枚につき3句までとし、1人3句まで応募できます。
- ③応募作品は、未発表のものに限り、規定用紙には、必要事項を漏れなく記載してください。

▼締め切り

11月28日(金)必着

▼応募方法

秩父鉄道各駅へ提出するか、または秩父鉄道整備促進協議会事務局あてに郵送してください。(〒360-0860 熊谷市宮町2-47-1 熊谷市総合政策部企画課内) なお、郵送料は、応募者の負担とします。

▼選考・発表など

- ①特選3句、入選10句、佳作30句とし、それぞれ賞品を贈呈します。
- ②入賞発表は、入賞者本人への通知で行います。

▼その他

応募作品の著作権は、同協議会に帰属します。応募作品は、秩父鉄道各駅に掲示する予定です。

▼問い合わせ

同協議会事務局 ☎524-1111(内線2208)

ごみ出しルールを守って きれいなまちを ～缶(資源ごみ)の出し方～

資源ごみであるアルミ缶・スチール缶の回収では、開け口の全面が開く缶（プルオープンエンド）の蓋もリサイクルできますので、缶などと一緒資源ごみとして出してください。また、固形物の入っていた缶は、内容物が残らないように洗ってから出してください。

なお、食用油の缶は、燃やせないごみとして出してください。

ご不明な点は、環境課に問い合わせください。

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530

知的財産セミナー & 個別相談会

市では、創造的な事業活動を支援するため、知的財産セミナーを開催します。

商標、特許といった知的財産の入門知識から、アイデアをヒット商品にするヒントや、権利侵害のリスク対応など、具体的事例を交えながらビジネスに生かす知的財産の活用方法をわかりやすく解説しますので、気軽に参加してください。

▶日時 10月27日(月) 午後2時～5時

▶場所 商工センター 403研修室

▶定員 セミナー60人、相談会2人(先着順)

▶参加費 無料

▶申し込み・問い合わせ 商工観光課振興担当(内線384)

10月は 「労働保険適用促進月間」です

労働保険は「労災保険」と「雇用保険」の総称で、労働者が業務上の事由により、または通勤途中に負傷したり疾病にかかったりした場合のほか、失業した場合などに必要な保険給付などを行うものです。原則として労働者を一人でも雇用している事業主は、加入手続きを行い、労働保険料を納付する必要があります。

未加入の事業主の方は、加入の手続きを行ってください。なお、手続指導および加入勧奨活動によっても自主的な加入手続きをとらない事業主については、職権による強制的な保険関係成立手続きを行い、労働保険料の認定決定を行います。

▶問い合わせ 行田労働基準監督署 ☎556-4195
またはハローワーク行田 ☎556-3151

「エコライフDAY2008夏」 実施結果を報告します

7月7日から14日までの間、市内全小・中学生とその家族に参加していただき、夏のエコライフDAYを実施しました。また、7月13日には、市職員も実施しました。エコライフDAYとは、環境と地球温暖化防止を考えたエコライフを一日送り、その結果をチェックシートに記入することにより、温室効果ガスである二酸化炭素の削減量が把握できるという取り組みです。

今回のエコライフDAYにより削減できた二酸化炭素の量は8,950,919gとなりました。これは3,892ℓのガソリンを燃焼させたときに排出する二酸化炭素の量と同じです。

エコライフDAY2008夏 集計結果

参加区分	参加数(人)	二酸化炭素削減量(g)	1人あたりの削減量(g)	
小学校低学年 (1年～3年)	生徒	1,690	331,982	196
	家族	2,227	2,191,958	984
小学校高学年 (4年～6年)	生徒	1,934	1,035,751	536
	家族	2,643	2,728,858	1,032
中学校	生徒	1,510	695,238	460
	家族	1,842	1,650,189	896
市役所	市職員	394	316,943	804
合計	12,240	8,950,919	4,908	

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

下水道事業受益者負担金の 納付をお忘れなく

第2期納期限 10月27日(月)

※期限内納付にご協力をお願いします

お支払いに便利な口座振替をご利用ください。また、期限内納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

▶問い合わせ 下水道課業務担当 ☎564-0303
(前谷1-1・水道庁舎内)

ご利用ください 彩の国仕事発見システム

県では、求人求職についての総合サイトを運営しています。パソコンや携帯電話から、求人情報が無料で簡単に検索できます。また、求人募集もオフィスのパソコンから無料で行うことができますので、ご利用ください。

彩の国仕事発見システムホームページ

<http://www.shigoto.pref.saitama.lg.jp/>

▶問い合わせ 埼玉県団塊世代活動支援センター
☎048-857-1133

	保 健 案 内	
保健センター Tel.553-0053 / Fax.555-2551		

高齢者のインフルエンザ予防接種

接種期間 10月20日(月)～12月25日(木)

対 象 次のいずれかに該当し、希望する方(インフルエンザの予防接種は義務接種ではありません)

①接種日現在 65 歳以上の方

②接種日現在 60 歳以上 64 歳以下の方のうち、心臓、腎臓または呼吸器の機能に重度の障害(1 級程度)のある方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害のある方

接種方法 指定医療機関での個別接種(年 1 回)

費 用 1,000 円(生活保護受給者は免除)

持 ち 物 ①予診票(各指定医療機関にあります。市外の医療機関には本市の予診票がないところもありますので、事前に保健センターにご連絡ください)

②保険証または生活保護受給者証

※対象②の方は身体障害者手帳が必要です。

申し込み 事前に指定医療機関へ直接申し込みください。
※指定医療機関、障害の程度など不明な点は保健センターに問い合わせください。

休日急患診療

期 日	医療機関名
10月19日(日)	壮幸会行田総合病院
10月26日(日)	行田中央総合病院
11月 2日(日)	壮幸会行田総合病院
11月 3日(月)	行田中央総合病院
11月 9日(日)	壮幸会行田総合病院

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- ※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎556-3005
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

健康講座⑦ 乳がんの講座 ～自己検診していますか～

「乳がんなんて自分には関係ない」と思っていますか。早く見つければ、必ずしも怖い病気ではありません。乳がんを知って、自分の体を守りましょう。

日 時 10月31日(金) 午後2時～3時30分

場 所 保健センター

内 容 医師の講話・赤井寿紀さん(赤井胃腸科院長)

対 象 健康に関心のある方

定 員 30人(先着順)

持 ち 物 健康手帳、筆記用具

申し込み 10月24日(金) までに直接または電話で保健センター。



ママ・パパ教室(3コース)

回	日 時	内 容
1	10月28日(火) 午後1時30分～4時	オリエンテーション 妊娠と分娩のお話 グループワーク
2	11月6日(木) 午前10時～午後2時30分	ママと赤ちゃんの栄養 ママのための調理実習 妊娠中の歯の健康
3	11月26日(水) 午後1時30分～4時	妊娠中と産後の生活 赤ちゃんの保育 先輩ママの話
4	12月11日(木) 午後1時30分～4時	子どもの成長と育児 沐浴実習 パパの妊婦体験

※受付時間は、教室開始時間の15分前からになります。

場 所 保健センター・VIVAぎょうだ(第2回のみ)

対 象 ・初めてお母さんになる方とその家族(特に第4回はお父さんになる方の参加をお待ちしています)

・行田市に住民票のある方

費 用 200円(第2回の調理実習のみ)

持 ち 物 母子健康手帳、筆記用具

※第2回調理実習時はエプロン・ハンドタオル・バンダナまたは三角巾・スリッパを用意してください。

申し込み 母子健康手帳交付時にお渡しした参加申込書(はがき)を郵送、または電話で保健センター。

肺がん検診（追加）～今年度最後のチャンスです～

肺がん検診は集団検診となり、医療機関では受診できません。まだ肺がん検診を受診されていない方は、この機会に受けてください。

期 日 12月8日(月)・10日(水)
検診当日の受付時間 午前9時～9時45分
場 所 保健センター
検査方法 胸部エックス線検査（必要に応じ^{かくたん}喀痰検査）

対 象 40歳以上（平成20年4月1日現在）
費 用 胸部エックス線検査200円、喀痰検査300円 ※70歳以上無料
※生活保護世帯および市民税非課税世帯は免除（申し込みの際に申し出てください）
定 員 各日120人（先着順）
申し込み 11月25日（火）から直接または電話で保健センター。

おとなの行事

※場所は保健センター

名 称	対 象	期 日	受付時間	内容・注意事項
健康相談	健康に関する相談をしたい方	11月6日(休)	午前10時～11時	日常生活や食事についての相談を保健師・栄養士がお受けします。
糖尿病健康相談	糖尿病について心配のある方			申し込みが必要です。
禁煙相談	たばこをやめたい方			
こころの相談	なんとなく気分がすぐれない、夜眠れない、不安や心配事がある、人間関係に悩みがあるという方	10月16日(休)	申し込みの際にお知らせします。	申し込みが必要です。

子どもの行事

※場所は保健センター

名 称	対 象	期 日	受付時間	内容・注意事項
乳幼児健診	4カ月児・1歳6カ月児・2歳7カ月児・3歳6カ月児	対象者には通知します。転入されたお子さんで前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。		
BCG 予防接種	平成20年7月1日～15日生まれの子	10月27日(月)	午後1時30分～2時20分	対象者には通知します。対象児以外でまだ受けていないお子さん（6カ月未満）は、この機会に受けてください。
	平成20年7月16日～31日生まれの子	11月6日(休)		
乳幼児相談	小学校入学前の子	10月24日(金)	午後1時30分～4時	保健師、栄養士がお受けします。申し込みが必要です。
		11月11日(火)	午前9時30分～11時30分	
離乳食教室（初期）	平成20年5月15日～6月14日生まれの子	11月4日(火)	午後1時45分～2時	申し込みが必要です。
思春期こころの相談	小・中学生、高校生など、またはその家族など	11月6日(休)	午前9時30分～正午	心理士、保健師がお受けします。申し込みが必要です。

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの少量化を図るため、不用になった家具や家電製品など、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。（品物無料）
登録期間は3カ月です。現在登録されている主なものは次のとおりです。

◎さしあげます

▽学習机 ▽ゴルフセット ▽作業台 ▽テーブル
▽工業用本穴かがりミシン ▽プリンター
▽ほ乳びんウオーマー ▽一輪車 ▽炊飯器
▽ジュニアシート ▽シルバーカー ▽掘りごたつ用電気 ▽自転車（七段ギア・26インチ・16インチ） ▽三輪車 ▽作業用一輪車 ▽キックボード ▽レコードプレーヤー ▽工業用口ツクミシン ▽ハンドミキサー

◎ゆずってください

▽家庭用小型耕運機 ▽リヤカー ▽洗濯機
▽DVDプレーヤー ▽DVDレコーダー ▽
精米機 ▽ステレオアンプ ▽ノートパソコン
▽こたつ ▽掃除機 ▽手動型芝刈り機 ▽紙
芝居用舞台（枠） ▽電子レンジ ▽ピアノ ▽
物置（小） ▽長唄用三味線 ▽トースター ▽
ホットカーペット ▽クリスマスツリー用電飾
および飾り物 ▽CDラジカセ ▽洋服ダンス
▽ラジカセ ▽卓上ミシン ▽生田流十三弦
琴・琴柱・譜面台 ▽冷蔵庫 ▽階段用ベビー
フェンス ▽チャイルドシート ▽自転車 ▽
工業用ミシン ▽整理タンス ▽工業用口ツク
ミシン

▼問い合わせ 環境課環境業務担当

TEL 556-9530 FAX 553-0792

各種相談 (10月15日～11月15日)

相談	場所	日程	時間	問い合わせ
法律(予約制)	市役所	10月28日(火) ※次回11月25日(火)の予約は11月4日(火)から受け付けます	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
結婚	市役所 男女共同参画推進センター	11月7日(金) 10月19日(日)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	10月16日(木)・20日(月)・23日(木)・27日(月)・30日(木) 11月6日(木)・10日(月)・13日(木)	午前9時30分～午後3時30分	
夫婦関係・DVなど (予約制)	男女共同参画推進センター	10月17日(金)・24日(金)・31日(金) 11月7日(金)・14日(金)	午後1時～4時	男女共同参画推進センター [VIVAぎょうだ] ☎556-9301
内職	市役所	10月17日(金)・21日(火)・24日(金)・28日(火)・31日(金) 11月4日(火)・7日(金)・11日(火)・14日(金)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	11月12日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (教育文化センター「みらい」内)	10月21日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	11月2日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	10月21日(火)・27日(月)・28日(火) 11月4日(火)・11日(火)	午後5時15分～7時	

俳句入門講座初級コース

四季のある日本に住む私たち。季語を見つけ五・七・五の韻律にのせて俳句をつくってみませんか。俳句の書き方や表現の仕方を基礎から学ぶ入門講座初級コースを開講します。

▶日時・テーマ・内容

回	日時	テーマ	内容
1	11月1日(土) 午後1時30分～3時30分	俳句とはどういうものか	俳句の歴史 俳句に詠まれる内容 俳句の背景・楽しみなど
2	11月15日(土) 午後1時30分～3時30分	俳句のきまり <基本編>	季語・定型・切れ字など
3	11月29日(土) 午後1時30分～3時30分	俳句のきまり <応用編>	三段切れは避ける 漢字を多用しない 字余り、句またがりなど
		俳句の作り方 (技術) <演習1>	言葉を磨く 省略、写生、 ^{ひび} 比喩などはじめての一句
4	12月6日(土) 午後1時30分～3時30分	俳句を作ってみよう <演習2>	課題にそって作る(共通の視点) 自由に作る(個人の視点)
5	12月20日(土) 午後1時30分～3時30分	句会を開こう <演習3>	句会とは 句会の実際

- ▶場所 市立図書館
- ▶講師 鈴木貴一さん(佐野日本大学学園講師、俳人協会会員)
- ▶対象 初心者および俳句を作ることに興味がある方
- ▶募集人数 30人(先着順)
- ▶受講料 無料
- ▶申し込み・問い合わせ 同館 ☎556-4227

多重債務者相談強化キャンペーン 無料相談会

県では、弁護士、司法書士による無料の面接相談会を開催します。

借金は必ず解決できます。ひとりで悩まずに、まずは相談してください。

- ▶日時 10月29日(水) 午前10時～午後4時
- ▶場所 市役所201会議室
- ▶対象 多重債務でお困りの方
- ▶定員 25人(先着順)
- ▶申し込み 10月1日(水)～15日(水)の午前10時～午後4時(土・日曜日、祝日を除く)に県の予約専用電話で☎048-837-0618 ※予約期間以外は通じません。
- ▶その他 このほか、県内18会場でも10月16日(木)から30日(木)まで無料相談会が開催されますので、ご希望の方は予約専用電話で申し込みください。
- ▶問い合わせ 生活課市民生活担当(内線252)

市民保養宿泊施設の契約解除

次の市指定保養宿泊施設は、8月14日に契約を解除しました。

○ホテル八汐(栃木県那須塩原市)

- ▶問い合わせ 生活課市民生活担当(内線252)



TEL 556-4227
FAX 555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時

新着図書

- 一般書
 - 太陽系はここまでわかった(リチャード・コーフィールド)
 - ケニア!彼らはなぜ速いのか(忠鉢信一)
 - 出星前夜(飯嶋和一)
 - 眼と太陽(磯崎憲一郎)
 - 夏のくじら(大崎裕)
 - 野球の国のアリス(北村薫)
 - 訣別の森(末浦広海)

私の推せんする一冊

『晏子(上・中・下)』

田代 巖さん(宮本 宮城谷 昌光著)

「一九九五年一月一日十二時三十分。期待に違わぬ内容で、一気に読了す」と記された裏表紙が書籍の片付けをしていたときに目に触れた。読み直してみたが、やはりすっかり引き込まれてしまった。所は中国、時代は春秋時代中期、齊の

- 孫子伝(塚本青史)
- 子守唄しか聞こえない(松尾依子)
- 児童書
 - 里山百年図鑑(松岡達英)
 - ま夏の夜は、たんけん!(後藤竜二)
 - ヒットラーのカナリヤ(サンデー・トーク スウィッグ)
 - はつきよい畑場所(かがくいひろし)
 - きょうそうだまけるもんか(ベネディクト・ブラスウエイト)

歴史と文学講演会

大奥最後の女帝篤姫の生涯と、開国をめぐる揺れる緊迫した幕末の政局について、わかりやすくお話ししていただきます。

- ▼日時 10月26日(日)午後1時30分開演
- ▼場所 視聴覚ライブラリー映像ホール
- ▼演題 幕末の大奥と天璋院篤姫
- ▼講師 高橋千剣破さん(作家・日本ペンクラブ常務理事)
- ▼定員 80人(先着順)
- ▼入場無料

国で活躍した晏弱(あんじやく)・晏嬰(あんえい)の父子を中心とした長編小説である。

現代とは、舞台も時代もかけ離れているが、父子の生き方や判断力、行動力に強く惹きつけられ、憧れを抱いてしまつた人の上に立つ人間が晏子のような処世観、人生観を身に付けていてくれたらなんと、強く感じさせられる作品である。かの司馬遷も、晏嬰に憧れたといわれるゆえんである。

秋の読書週間(10月27日～11月9日)

昭和22年、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、第1回読書週間が開催され、今回で62回目となります。

図書館では、子どもからお年寄りまで、さまざまな方々の要望に応えられるよう約21万冊の本を取りそろえています。所蔵していない場合は、県内の公共図書館から借り受け、ご利用いただくこともできます。目の不自由な方へのサービスとして対面朗読(予約が必要)や録音図書・点字図書の貸し出しも行っていきます。

おはなし会

- ▼日時 10月15日(水)午前10時30分～11時
- ▼対象 2、3歳児と保護者
- ▼内容 おはなし、絵本、パネルシアターなど

- ▼日時 10月25日(土)午前11時～正午
- ▼対象 幼児
- ▼内容 絵本や手遊びなど
- ▼主催 おはなしタンバリン

- ▼日時 11月1日(土)午後2時～3時
- ▼対象 幼児・小学生
- ▼内容 絵本や紙芝居など
- ▼主催 おはなしの会

- ▼日時 11月8日(土)午後2時～
- ▼対象 幼児・小学生
- ▼内容 絵本など
- ▼主催 おはなしポケット

※いずれも図書館おはなしのへやで行います。

子ども映画会

- ▼日時 10月18日(土)午後2時～
- ▼場所 映像ホール
- ▼題名 アリババと四十人の盗賊、おしやれなくジャック、かえるの冒険、ロミオとジュリエット(計60分)
- ▼対象 幼児・小学生およびその保護者
- ▼定員 80人(先着順)
- ▼入場無料

ブックスタート

- ▼日時 10月15日(水)、11月7日(金)午後1時受付開始(4カ月児健診に合わせて実施)
- ▼場所 保健センター
- ▼対象 4カ月児と保護者
- ▼持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

星宮小	10月15日(水)
泉小	10月16日(木)
太田東小	10月17日(金)
荒木小	10月22日(水)
南河原小	10月23日(木)
太田西小	10月28日(火)
須加小	10月29日(水)
北小	11月5日(水)
桜ヶ丘小	11月6日(木)
埼玉小	11月7日(金)
北河原小	11月11日(火)

※変更となる場合があります。

休館日

10月6日(月)・14日(水)・20日(月)・27日(月)・31日(金)、11月4日(水)・10日(月)

*休館中の本の返却はブックポストをご利用ください。

Cyoda City Photo Studio 写真館



笑顔で式典出席

9月13日、教育文化センター「みらい」で「金婚夫婦・敬老模範家庭・三夫婦世帯表彰式」が開催されました。この式典は、昨年まで各地区の敬老会で行っていた表彰を、今年から一堂に会してお祝いしようと初めて行われたものです。

今回表彰されたのは、金婚夫婦153組、敬老模範家庭6世帯、三夫婦世帯1世帯の方々。出席した皆さんは、受付で持田・長野・南河原保育園の園児が作成したプレゼントを手渡されると、笑顔で会場へ入りました。式典では工藤市長から表彰状と記念品が贈呈された後、金婚夫婦で表彰された横田備さん（旭町）が被表彰者を代表して謝辞を述べました。

「違うこと」の大切さが語られた講演会

8月30日、教育文化センター「みらい」で、ぎょうだ男女共同参画フォーラム2008が開催され、テレビなどで活躍している評論家の大宅映子さんが「皆違って皆いい—違うことは良いことだ」と題した講演を行いました。

「人と人は違うことが当たり前で、それは個性です。それぞれの役割や能力を認め合うことが大切」と力強く語った大宅さん。会場を埋め尽くした来場者らは、的を射た大宅さんの講演にうなずきながら聞き入っていました。



幼い子どもへの理解を深めた保育体験

青少年の健全育成を図ることを目的に、市内の中学・高校生などで組織されている行田市ジュニア・リーダーズ・クラブ。この、ジュニア・リーダー研修の一環として、市内4カ所の保育園で保育体験が行われました。

8月22日、行田保育園では、5人の中学生が配ぜんや周辺の散歩、運動会の練習などを手伝いました。最初は戸惑っていた中学生らも、子供たちと触れ合う中で次第に打ち解け、幼い子どもへの理解を深めていました。

友好深めたスポーツ交流会

9月6日、第17回北埼玉地区子ども会スポーツ交流会が行田グリーンアリーナで開催されました。この大会は、北埼玉地区管内の集会所学習に参加している児童・生徒たちが、スポーツを通じた交流と互いに友情を育む目的で行われているものです。

小学生の部はドッジボール、中学生の部はソフトバレーボールで他市町の児童・生徒らと友好を深める交流試合を行いました。



笑顔あふれる遊びが盛りだくさん

9月7日、水城公園市民広場で、第19回浮き城のまち行田こどもまつりが開催され、多くの親子連れでにぎわいました。

けん玉づくりのコーナーでは、子供たちが紙コップと新聞紙を使ってけん玉づくりに挑戦し、自分で作り上げるとうれしそうに遊んでいました。また、しおり作り、フロークラフト、バルーンアートなどのものづくり体験のほか、大人気のミニSLの運行が行われるなど、たくさんの笑顔があふれる催しとなりました。

1ポイントごとに一喜一憂

8月31日、行田グリーンアリーナで行田市民卓球大会夏季個人戦が開催されました。

会場のメインアリーナには、いくつもの卓球台が設置され、一般、シニア、中学生などの種目別に競技が行われました。激しく続くラリーを制するとガッツポーズ、ポイントを落とすと天を仰いで悔しがるなど、1ポイントごとに選手たちの一喜一憂する姿が見られました。



手拍子を打ち楽しんだ第1回演奏会

8月31日、市民吹奏楽団による第1回定期演奏会が産業文化会館で開催されました。

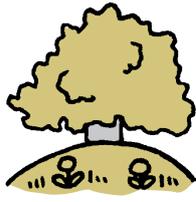
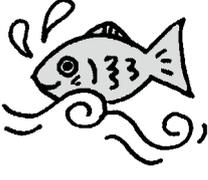
平成19年11月に発足した同楽団は、中学生から70歳代まで幅広い年代層で構成されており、この日は30人の演奏者が舞台上がり練習の成果を披露しました。吹奏楽の定番曲から「男はつらいよ」や演歌メドレー、「夜空ノムコウ」など誰もが聞いたことのある曲目に来場者も手拍子を打つなどして楽しんでいました。



さわやかサークル

埼玉英会話クラブ

～楽しみながら学ぶ英会話～

	広
場	

このコーナーに登場していただける方・団体を募集しています。また、俳句コーナーへの掲載募集は毎月5日までに広報広聴課へご応募ください。なお、応募いただいた作品は必ず掲載できるわけではありませんのでご了承ください。
行田市本丸2-5・行田市役所広報広聴課広報広聴担当まで（内線318）

月にスタートした埼玉英会話クラブは、埼玉公民館で月3回火曜日の午後7時30分～9時に13人で英会話を学んでいます。毎回、会員がそれぞれ最近の身の回りの出来事などを発表し合います。外国人講師との和やかな雰囲気の中で、英会話だけでなく外国の文化についても楽しく学ぶことができるそうです。この他にも、とてもユニークなイベントを企画しています。今年6月に、外国人観光客向けの東京を巡るバスツアーに参加しました。すべて英語によるガイドなので、飛び交う英語を肌で感じながら、たくさんの方の方と親睦を深めることができました。また、3年に一度、講師の母国へ行くという同クラブは、今までハワイやオーストラリアなどに腕試しを兼ねて旅行



インターネットの普及などにより、世界中の人の距離が縮まっていることから、いろいろな国の人とコミュニケーションを図ることができる英語を習得しようという人が増えてい

ます。平成元年4月にスタートした埼玉英会話クラブは、埼玉公民館で月3回火曜日の午後7時30分～9時に13人で英会話を学んでいます。毎回、会員がそれぞれ最近の身の回りの出来事などを発表し合います。外国人講師との和やかな雰囲気の中で、英会話だけでなく外国の文化についても楽しく学ぶことができるそうです。この他にも、とてもユニークなイベントを企画しています。今年6月に、外国人観光客向けの東京を巡るバスツアーに参加しました。すべて英語によるガイドなので、飛び交う英語を肌で感じながら、たくさんの方の方と親睦を深めることができました。また、3年に一度、講師の母国へ行くという同クラブは、今までハワイやオーストラリアなどに腕試しを兼ねて旅行

▼問い合わせ 田島昭子 ☎5591-1743

私の作品

俳句

秋暑し 緑町 鈴木喜久女
激辛カレー屋人の列

向町 斎藤 敏行
亡き母の歳まで生きて墓参

行田 松村 照子
小太鼓は子等が頑張る夏祭り

谷郷 高橋 保子
露草の藍控え目に兵の墓

谷郷 増山 忠男
一会の夜友と屋形や天の川

白川戸 鈴木 都子
ひとときの雨に露草色を増す

荒木 小林 康男
古墳群合戦の如威銃

堤根 柴田 忠二
真孤馬作りし子等の目の光り

城西 橋本まさ子
霊棚に真孤織る夫恙なし

清水町 菅谷実津湖
人住まぬ庭に乱れて萩の花

持田 太田 保夫
オリンピックの喜怒哀楽や花木様

いきいき 行田人

伝統文化の良さを体験させて継承

加藤 洋子さん (和田・64歳)

長年、茶道や華道の奥義に取り組み続け、指導者として伝統文化を次代に継承しようとする活動しているのが和田にお住まいの加藤洋子さんです。

加藤さんが茶道や華道を習い始めたのは、高校2年生のころからだそうです。「学校のクラブ活動で茶道や華道があり、自宅で教室を開いていた先生が講師として来ていました。その先生が祖父の知人であったことがきっかけで、週一回教室に通い始めました。高校を卒業し就職してからも教室に通い続け、20歳で華道、25歳で茶道の師範の資格を取得することができました。そして、30歳のころから先生の推薦を受けて後を引き継ぎ、母校で30年間学生たちに茶道の魅力を伝えてきました」と、若くして指導者となった加藤さんですが、現在でも東京にある教

室へ通い稽古に励んでいます。

星河公民館の華道クラブと茶道クラブの講師をはじめ、最近では子供たちと茶道を通じた交流も盛んに行っているそうです。「今、茶道などの伝統文化が生涯学習のひとつとして見直され、多くの人に興味を持ってもらう機会が増えている指導している茶道クラブには外国人の方もいます。また、北小学校の6年生が日本文化に親しむことを目的に毎年行っている茶道体験でも講師を務めています。特に子供たちには堅苦しいイメージを抱かせないよう歴史や作法だけではなく、会話の中から興味や疑問を持ってもらうことを心がけています」と話すように、子供たちが伝統文化に親しめる環境づくりと継承者の

育成に力を注いでいます。

和室のない家が多くなり、日本特有の和を感じられる物や空間が少なくなる中で、実際に見て触れて体験しなければ、日本文化の良さは分からないでしょう。これからも、新たな発見や知識を広げることが出来る伝統文化をさらに多くの人に経験してほしいと話す加藤さんです。



はじめまして

平成19年12月生まれのお子さんを募集します。申し込みは広報広聴課広報広聴担当 (内線318) 締め切りは10月31日金です。抽選会は11月4日火の午後1時30分市役所203会議室



正能 健人ちゃん(真名板)
父・公一さん 母・恵子さん
平成19年10月29日生まれ
「元気で優しい子に育ってね」



阿部 麻里花ちゃん(谷郷)
父・雅行さん 母・忍さん
平成19年10月19日生まれ
「穏やかで元気な女の子に♡」



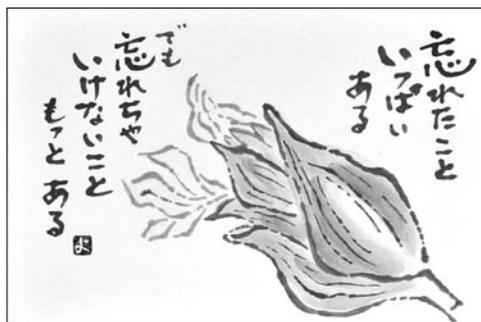
遠藤 姫乃ちゃん(南河原)
父・弘明さん 母・友香里さん
平成19年10月29日生まれ
「我家の天使♡ポニー姫です」



梶田 陽南ちゃん(小針)
父・直樹さん 母・亜実さん
平成19年10月8日生まれ
「カジーズベイビー誕生!」



板花 更音ちゃん(桜町)
父・正彦さん 母・美枝さん
平成19年10月20日生まれ
「いつもニコニコ笑顔でね」



『茗荷』(絵手紙)
新井 蓉子 (矢場)

旭町 大川 和子
荒木 藤田 栄之
天空に駒嘶くや奇北の忌
(木島 斗川 監修)



「はじめまして」にパソコンや携帯電話から応募ができます

詳しくは、市ホームページ <http://www.city.gyoda.lg.jp/kouhou/hajimemashite/index.html> (パソコンから) または、<http://www.city.gyoda.lg.jp/i/koho/hajimemashite.html> (携帯電話から) をご覧ください。





第29回行田商工祭・ 忍城時代まつり

今年も忍城にまつわる歴史絵巻が演じられます。また、恒例となっている地元企業による即売会「浮き城のまち物産大バザール」をはじめ、楽しいイベントが盛りだくさんです。

▼日時 11月9日(日)午前10時～午後4時 ▼場所 市役所、忍城址、バスターミナル付近 ▼問い合わせ 行田商工会議所 まちづくり課 檜原 ☎556-4111

第34回行田市菊花展

▼展示期間 10月30日(休)～11月16日(日) ▼場所 郷土博物館 ▼展示菊花 厚物、管物、福助、ダルマ、盆栽、懸崖など ▼主催 行田市、行田市菊花連絡協

議会 ▼問い合わせ 商工観光課 (内線3822)

ふれあいウォーキング参加者 忍城ゆかりの地コース

▼日時 11月9日(日)午前8時30分～正午ごろ ▼集合場所 水城公園市民広場 ▼コース 水城公園―清善寺―佐間天神社―高源寺―八幡神社―大長寺―愛宕神社―長久寺―久伊豆神社―からくり時計―蓮華寺―諏訪神社―郷土博物館―浮き城の径―水城公園(総距離8km) ▼対象 市内在住・在勤の方(小学生以上) ※小学生は保護者または成人同伴とする ▼参加費 100円(保険料など) ▼主催 行田市体育指導委員協議会 ▼申し込み 10月1日(休)～27日(月)午前9時～午後5時にスポーツ振興課(土・日曜日、祝日を除く) または中央公民館、各地域公民館(月曜日、祝日を除く) ▼問い合わせ スポーツ振興課 ☎556-8336

高齢者そば教室

▼日時 ①11月6日～20日の毎週木曜日(全3回) ②平成21年1月15日～29日の毎週木曜

日(全3回) 午前10時30分～午後1時 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」2階調理実習室 ▼対象 市内在住で60歳以上の方 ▼定員 各12人(先着順) ▼参加費 1回500円 ▼持ち物 エプロン、三角巾 ▼その他 ①②両方の参加はできません。 ▼申し込み 10月20日(月)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ▼問い合わせ 同協議会 ☎557-5400

不動産無料相談

▼日時 11月5日(水)午前8時30分～正午 ▼場所 生活課相談室 ▼相談内容 不動産に関してわからない事やトラブルなど ▼問い合わせ (社)埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎562-5900

行政書士無料相談

▼日時 11月12日(水)午後1時～4時 ▼場所 生活課相談室 ▼相談内容 相続、遺言、示談書、交通事故、農地転用、許認可関係ほか日常生活の困りごと

▼問い合わせ 埼玉県行政書士会埼玉支部(行田地区) 小野田 ☎556-3346

第20回大正琴演奏会

▼日時 10月19日(日)午後1時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼曲目 長崎の女、津軽の花、青い山脈、越後獅子の唄、ブルーシャトーほか ▼入場無料 ▼その他 熊谷ひろみさんによる歌謡ショーを行います。 ▼主催 行田市大正琴連盟 ▼後援 行田市、行田市教育委員会ほか ▼問い合わせ 同連盟大澤宅 ☎556-5085

もちだジャズコンサート

プロミュージシャンによるジャズの生演奏をお楽しみください。 ▼日時 10月21日(火)午前10時30分開演 ▼場所 持田公民館ホール ▼出演 上野直(ベース)、熊本泰浩(アルトサクソフーン)、松本全芸(ピアノ)、田中正志(ドラムス)、池田聖子(ボーカル) ▼入場無料 ▼問い合わせ 同館 ☎553-1415

広告

**ものづくり大学学園祭
碧蓮祭**

▼日時 11月1日(土)・2日(日)
午前10時〜午後5時 ▼場所
ものづくり大学 ▼テーマ
「彩」sai~COLORS~
▼内容 フォーミュラカーなどの
展示、ライブ演奏、ものづく
り体験、スタンラリー、模擬
店、ビンゴ大会ほか ▼主催
第8回ものづくり大学碧蓮祭実
行委員会 ▼問い合わせ 同実
行委員会 ☎080-5873-
3436

**行田市民
おもしろものづくり教室⑥**

▼日時 11月1日(土)・2日(日)午
前9時30分〜午後3時 ▼場所
ものづくり大学 ▼内容 楽し
い竹とんぼ教室 ▼対象 市内
の小学生以上の方 ▼定員 各
日100人 ▼費用 300円
▼申し込み・問い合わせ 同大
学 ☎564-3819

**ものづくり大学
市民特別公開講座**

▼日時 11月1日(土)午後1時30
分開演 ▼場所 ものづくり大

学中央棟C1020大講義室
▼演題 戦いは最後の5分間に
ある ▼講師 矢内理絵子さ
ん(女流棋士へ女王・女流名
人)、行田市観光大使) ▼定員
200人(先着順) ▼受講無料
▼申し込み・問い合わせ 同大
学 ☎564-3819

**マンガンカーレース
体験教室**

▼日時 11月1日(土)・2日(日)午
前9時30分〜 ▼場所 ものつ
くり大学 ▼対象 市内の小
生 ▼費用無料 ▼その他 10
月25日(土)・26日(日)に工作教室を
開催 ▼問い合わせ 学校教育
課 ☎556-8316

折り紙建築教室

▼日時 11月1日(土)・2日(日)午
前9時30分〜 ▼場所 ものつ
くり大学 ▼対象 市内の小
学高学年以上の方 ▼費用無料
▼問い合わせ 同大学 ☎564
-3819

**テクノ・ホルティ園芸専門学校
文花祭**

▼日時 10月18日(土)・19日(日)午
前10時〜午後4時 ▼場所 テ

クノ・ホルティ園芸専門学校(埼
玉4758) ▼内容 各種園芸
教室、花の即売会、フラワー
ショー ▼問い合わせ 同校 ☎
559-1187

第51回県北美術展

▼日時 11月20日(木)〜23日(日)午
前9時〜午後5時(最終日は
午後4時まで) ▼場所 加須市
民体育館(加須市大字下三俣
590) ▼種目 絵画・彫刻・
工芸・書・写真 ▼出品資格
県北の各市町に在住・在勤・在
学(高校生以上)の方 ▼出品
料 一点につき3千円(搬入時
に納入) ▼搬入 11月16日(日)午
前9時〜午後4時 ▼搬出 11
月23日(日)午後4時〜7時 ▼問
い合わせ 同美術展実行委員会
事務局(加須市教育委員会生涯
学習課内) ☎0480-62-
1111(内線352)

**大企業誘致と住みやすい
町づくりについての講演会**

▼日時 11月16日(日)午後4時
10分〜5時10分 ▼場所 ベ
ルヴィー・アイトピア(持田
2792) ▼演題 大企業誘致
と住みやすい町づくりを目指

して ▼講師 津久井幹雄さん
(寄居町長) ▼定員 80人(先
着順) ▼入場無料 ▼主催 熊
高同窓会行田支部 ▼後援 行
田市教育委員会、行田商工会
議所 ▼申し込み・問い合わせ
渡邊株式会社 ☎556-
3148 ※月〜金曜日のみ

**西川流日本舞踊
第11回扇由女会**

▼日時 10月26日(日)午後0時30
分〜4時50分 ▼場所 教育文
化センター「みらい」文化ホー
ル ▼特別出演 西川扇藏さん
(西川流十世宗家・人間国宝)
▼入場無料 ▼主催 扇由女会
▼後援 行田市、行田市教育委
員会ほか ▼問い合わせ 西川
宅 ☎556-3245

**行田環境市民フォーラム
第1回公開学習会**

▼日時 11月1日(土)午後1時30
分〜3時30分 ▼場所 図書館
視聴覚ライブラリー ▼内容
「不都合な真実」の上映と市の
環境に対する取り組み ▼定
員 80人(先着順) ▼参加無
料 ▼申し込み・問い合わせ
中村宅 ☎554-1167

広告

第36回 市民バドミントン大会

▼日時 11月16日(日)午前8時45分受付 午前9時開会 ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼競技方法 リーグトーナメント方式 ※参加者数により変更の場合あり ▼種目 ダブルス4部門【小学生の部】【中学生の部】学年別【一般男子】1部(上級)、2部(中級)、3部(初級) ▼参加資格 市内在住・在勤・在学の方、バドミントン連盟登録者 ▼参加費 小・中学生1組500円、一般1千500円 ※当日不参加の場合、参加費の返金不可 ▼その他 シャトル(第2種検定以上の合格球)は各自持ち寄り ▼主催 行田市バドミントン連盟 ▼後援 行田市教育委員会、行田市体育協会 ▼申し込み・問い合わせ 10月31日(金)までに参加費を添えて笠原享子宅(〒361-0054 行田市城南3-24) ☎556-0463 (FAX兼用) ※問い合わせは午後1時以降

第52回 “浮き城のまち行田” 駅伝競走大会参加チーム

- ▶日時 11月23日(日) 午前8時受付 午前8時30分開会
- ▶場所 総合公園および周辺周回コース
- ▶種目・参加資格 【地区体協の部】各地区体協並びに該当地区に在住の方(学生、生徒を除く)【一般の部(男・女)】16歳以上(高校生を除く)で健康な方【高校の部(男・女)】高校生【中学の部(男・女)】中学生【小学生の部(男・女)】市内の小学校に在学または市内スポーツ団体に所属している小学4年生以上
- ▶競技方法・距離 【一般男子、高校男子・女子、中学男子・女子】1人3,090mの5区間継走【一般男子・女子、地区体協、小学生】1人1,150mの5区間継走 ※ただし、小学生の部の第1区は1,200m
- ▶参加規定 1チーム正選手5人、補欠2人
- ▶参加費 1チーム1,000円(保険料など) ※申込時に納入のこと
- ▶主催 行田市体育協会
- ▶共催 行田市、行田市教育委員会、(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶申し込み・問い合わせ 10月31日(金)までに申込書と参加費を行田グリーンアリーナ窓口またはスポーツ振興課(産業文化会館3階) ☎556-8336

第45回会長杯争奪 ソフトテニス大会

▼日時 11月9日(日)午前8時受付 午前8時15分開会(雨天の場合は16日(日)) ▼場所 富士見公園テニスコートほか ▼種目 一般男子、一般女子 ▼試合方法 トーナメント方式 ▼参加費 1ペア 1千円(一般)、600円(高校生、中学生) ※大会当日徴収 ▼申し込み・問い合わせ 10月25日(土)までに申込用紙を郵送またはEメールで行田市ソフトテニス連盟岡庭経之宅 ☎090-1110512571

行田市民卓球大会 秋季団体戦

▼日時 11月30日(日)午前9時～ ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼種目 団体戦○男子1部・2部(XYZ方式) 1チーム3人 ○女子1部・2部(XYZ方式) 1チーム3人 ※学

生は男女各3チームまで ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼参加費 1チーム2千円 学生1千500円 ※連盟未登録者2千500円 ▼主催 行田市卓球連盟 ▼申し込み・問い合わせ 11月5日(水)午後7時まで(郵送・電話またはFAXで同連盟事務局田島直也宅(〒361-0024 行田市小針2585) ☎559-3789 FAX559-0714

行養まつり

▼日時 11月1日(土)午前9時30分～午後2時30分 ▼場所 県立行田養護学校(長野4295) ▼内容 学習発表、作品展示、模擬店など ▼問い合わせ 同校教頭岡村 ☎554-3302

結婚支援事業会員

身近な人の結婚の支援をしたいと考えている「サポーター」を募集します。参加条件や定員、会費などはありません。 ▼申し込み・問い合わせ 11月15日(土)までにNPO彩のさと出会いサポートセンター荒木 ☎554-0162(FAX兼用)

広告

▼日時 11月8日(土)午後1時
〜4時 ▼場所 古代蓮会



秋の寄せ植え

▼内容 ①古代蓮の里売店で、お得意いっぱいのワンコインセール(500円)を行います。②古代蓮会館有料入館者にオリジナルグッズを進呈 ③古代蓮うどん店でうどんを注文された方にゆでたまごを1個サービス ▼その他 各施設とも営業時間は通常どおりです。



秋の感謝祭

▼日時 10月11日(土)〜13日(月)
▼内容 ①古代蓮の里売店で、お得意いっぱいのワンコインセール(500円)を行います。②古代蓮会館有料入館者にオリジナルグッズを進呈 ③古代蓮うどん店でうどんを注文された方にゆでたまごを1個サービス ▼その他 各施設とも営業時間は通常どおりです。

(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ



産業文化会館
TEL556-6371
FAX556-6372



商工センター
TEL553-0510
FAX553-2021



古代蓮会館
TEL559-0770
FAX559-0784



グリーンアリーナ
TEL553-3377
FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



パワーヨガ教室

参加者

館研修工作室 ▼講師 テクノ・ホルティ園芸専門学校の教員 ▼対象 成人 ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 3千円(保険料・材料代) ▼申し込み 10月18日(土)午後2時から同館窓口にて



ワンコイン講座

骨盤ダイエット美脚体操

▼日時 11月11日〜25日の毎週火曜日(全3回) 午前11時〜正午 ▼場所 商工センター405研修室 ▼対象 成人 ▼定員 15人(先着順) ▼内容 畳の上で手軽にできる骨盤ダイエット・美脚体操を学びます。 ▼参加費 500円(保険料込み、当日

▼日時 10月21日〜11月18日の毎週火曜日(全5回) 午後1時30分〜2時30分 ▼場所 行田グリーンアリーナ柔道場の促進、集中力の強化、ストレス解消を目指します。 ▼対象 成人 ▼定員 40人(先着順) ▼参加費 1千円 ▼申し込み 10月14日(火)午後1時から同館窓口にて(一人一件)



ジュニアダンスクラブ

会員

徴収) ▼申し込み 10月15日(水)午前9時から商工センター2階窓口にて(電話受け付けは午前9時30分)



子ども文化祭

▼日時 10月24日(金)〜26日(日) 午前9時〜午後7時(最終日

▼日時 毎週土曜日 午前9時〜10時 ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼内容 ヒップホップダンスを行います。 ▼対象 小学校1年生〜4年生 ▼月会費 2千円 ▼申し込み 同館窓口にて随時受け付け※電話予約可



総合公園内作業員

は午後5時まで) ▼場所 行田グリーンアリーナ(サブアリーナ) ▼内容 市内の児童の絵画・書作品を展示します。

▼作業内容 除草作業、グラウンド整備、利用者対応など ▼勤務時間 午前8時30分〜午後5時の週3日程度※土日曜日、祝日および繁忙期は多少前後あり ▼募集人員 若干名 ▼時給 900円 ▼対象 造園業経験者、その他刈払機やトラクターなどの使用経験のある方 ▼申し込み 10月5日(日)〜19日(日)に履歴書持参のうえ行田グリーンアリーナ窓口

古代蓮会館DVD上映会

上映日	作品名	時間(分)
10月18日(土)	シンドバッドの冒険	45
10月19日(日)	キッズ おさかなスペシャル	30
10月25日(土)	おやゆび姫	45
10月26日(日)	キッズ わくわく!恐竜大冒険	30
11月9日(日)	フランケンシュタイン	45
11月15日(土)	キッズ こんちゅうスペシャル	60
11月16日(日)	シンドバッドの冒険	45

▶上映時間 午前11時〜、午後2時〜
▶上映場所 古代蓮会館研修工作室
▶その他 入館料(大人400円、小人200円)が必要です。

広告

ぎょうだ
歴史系譜 175 行田の近代化遺産 8

十万石ふくさや行田本店店舗

10月20日が「近代化遺産の日」であるのをご存じでしょうか。この日は、毎年全国的に近代化遺産の一斉公開事業が開催されており、本市でも「足袋蔵めぐり」が開催（15ページ参照）されます。そこで、今回は「足袋蔵めぐり」で訪れる予定の国登録有形文化財「十万石ふくさや行田本店店舗」をご紹介します。国道125号線（日光脇往還）に面した同店舗（行田20-15）は、もともと呉服商山田清兵衛商店の店舗として明治16年（1883）7月16日に棟上げされています。山田清兵衛商店は、江戸時代後期の文政6年（1823）には既にこの地で呉服商を営んでおり、江戸時代末ごろの店先の様子が、天保12年（1841）に東松山市の箭久稲荷神社に奉納された絵馬に描かれています。

この店蔵を建設したのは第11代山田清兵衛（伊三郎）で、棟梁高橋重吉を中心に小林茂十郎と金子七五郎が建築に携



十万石ふくさや行田本店店舗

わっています。建物は間口7.9メートル、奥行12.7メートル、土蔵造り2階建てで、正面2階の壁に観音開き扉が3カ所設けられています。屋根は切妻T字型で、大振りの鬼瓦を軒に載せています。以前ご紹介した忠次郎蔵や今津印刷所とは異なる完全な土蔵造りで、屋根や正面2階の窓の形もそれらとは異なる行田では珍しい江戸の影響が色濃く見られる重厚な店蔵です。

この店蔵は、昭和27年に青柳合資会社の足袋原料倉庫（足袋蔵）となり、昭和44年には国道の拡張に伴って数メートル後ろへ曳屋（ひきや）されています。それを契機に株式会社十万石ふくさやの店舗となり、昭和53年に倉敷の蔵を模して新たに生子壁（なまご）を備えるなどの大改装がされました。蔵を企業イメージに生かした再活用例といえます。行田を代表するまちの歴史的景観に欠くことのできない店蔵であることから、平成19年10月2日に国登録有形文化財に登録されています。「近代化遺産の日」に、ぜひ訪れてみませんか。（文化財保護課 中島洋一）

★ キラリ 元気 ★ No.67

…ちょっとおしゃれに…
いちじくの赤ワイン煮

いちじくは、カリウムやペクチンをはじめとした食物繊維を比較的多く含みます。そのため高血圧や動脈硬化の予防、また便秘改善が期待できます。またタンパク質分解酵素（フィシン）を含むので、食後に生で食べると消化を促します。

このワイン煮は甘味が強いので、酸味のあるプレーンヨーグルトとともに食べるとよりおいしくいただけます。残った汁は、ゼラチンや寒天で冷やし固めてもよいでしょう。季節の果物にちょっと手を加えて、豊かな秋の恵みを楽しみましょう。



材料（10個分）

いちじく…中10個（約400g） A【赤ワイン…500ml 砂糖…200g】 レモン（輪切り）…半個分
<一人分の盛り付け目安>
・いちじくの赤ワイン煮…1.5個分
・プレーンヨーグルト…大さじ4

作り方

- ①いちじくは熱湯にさっとぐらせ冷水に取り、へたの方から薄く皮をむく。（好みで皮はむかなくてもよい）
- ②鍋にAを入れ、強火で煮立てアルコール分を除く。砂糖が溶けたら①とレモンを入れ、紙の落し蓋をして弱火で7～8分煮て、そのまま冷やす。※きれいな色に仕上げるためには、ホーロー・ガラス・ステンレス製の鍋がよいでしょう
- ③あら熱がとれたら容器に移し、冷蔵庫で保存。ヨーグルトとともにいただく。

栄養成分（1人分）

エネルギー 155kcal たんぱく質 2.5g 脂質 1.8g
炭水化物 27.3g 食塩相当量 0.1g 食物繊維 1.6g

加須保健所管内行田分室地域活動栄養士会

埼玉県名
発祥の地
行田

- 発行日／平成20年10月1日
- 発行／行田市役所 〒361-8601 行田市本丸2番5号
TEL 556-1111 FAX 550-2116
ホームページ <http://www.city.gyoda.lg.jp>
携帯サイト <http://www.city.gyoda.lg.jp/i/>
- 編集／総合政策部広報広聴課

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



市報ぎょうだは
再生紙を
使用しています